演説草稿閣議で決す

陸相の答辯を求める

日銀改革案

紛糾する陸相留任問題

一般 政務官問題で無

残りた求め内務次官問題、山木場山、三土、後藤、山木

一般施政に関する憲説、外称大臣。解を求めた「先づその順序さして整藤首相の一畿、伊澤氏らを夫々自留教院院本會議に於て述べられる智・美論あるに鑑み廿九日日のという。 大陸根の部形に野し教徒

藏相も演説

施政方針演說後

三十分戦山着、富水製銀

各學校、官民見送りの際で五時十分縣に強都、同三子

十日の調査と一行

参集部語の結果報画 | 十日の職論で輸送之が電節を配り は三十日午前十時より | 努力するは常然の事で改友會は三 は三十日午前十時より | 野薫より採用して共に國策遂符に 関策を表して表に國策遂符に

内務次官を譲歩す

政務官は大臣。」

-反對黨より選任せよ

施政方針演說

柴田翰長の

内務次官問題不

ン三十日發】 三十日ドイツ

閣は遂に總

射撃さる

信陽丸共匪に

受くる事之で五國に及んでゐる

想きるとに至った

田正館館は部紙の機様である

||整点の の で 店書の り 寄最

海軍次官留任か

楊子江再び

『山本内相は食言した』と

歌画館は北の後続々悲観すべき駅 トの税金を課せらるべく同時に所の財産を課せらるべく同時に所に対してはまれます。 一番に割ら今後更に一、五パーキン 一當を削減する苦、 政府は九部では、

学の売が能大 派

一九日安』と

武名中外に轟く

植田師團長·凱旋

に然て城區より組織を受けばれる 「漢日三十日要」編子法の輸水は正十九日午後二時宜昌の下流一 増水 危険

財政難のドイツ

又も緊急令を發す

學國一致內閣説も起る

視察を終へた調査團の

支那は北戴河、日本は青島を 共匪討伐の

日午後五時記者願さ正式會見た為 『上海三十日登』 植田師順長は本

流言蜚語を

費リバーブール丸にて凱旋する中郷は三十一日午後二時消山祗賦

げて

植田師團長談

部の紡績地帯、支那領等でも同

何の顔を下

郷布した、右は「際戦協定定繁」 「東北義馬車援助」「調査順の驅 「東北義馬車援助」「調査順の驅

を物語る訣れの言葉

一日上海を出發し

は日女瞬間の野ひか避けて転徒のと要求してゐるため委員のあるもの

自分は最初に來たので初めから 獨力で第八師團だけで片付け度 初めて來た以上殘りも自分にや ちせて質つて立派に後始末と度 たさ思つてぬたが永延くので增 をせて質つて立派に後始末と度 持つて離られやうかさいふ氣が 大なるに鑑み酸量取締を泡ぶこさ をが未をも出かし今は何の鎖を 大なるに鑑み酸量取締を泡ぶこさ をである。然と故園では大變な 型版の敷理をして臭れるさいふ氣が までから兵隊だけでも鱠とて切 型版の敷理をして臭れるさいふ氣が までから兵隊だけでも鱠とてい 型にの敷理をして臭れるさい。 型にの敷理をして臭れるさい。 型にするとなりではしている。 型にの敷理をして臭れるさい。 工、二〇記念日 本つた 和界支那町最近 和界支那町最近 和界支那町最近 和界支那町は一律

個か一圓五十錢

するな

非え合いイを精康書 常得にふザ作神なは なる堪場とり力る健

九路軍を歓迎

様まで派と傑促 のう」と陰密に ちなんがとて もう少し終って歩けるのだが足を しかられた もう少し終って歩けるのだが足を しかりの のりょうないがって しょうなんがって しょうなんがって しょうなんがん しょうなん しょうなん しょうなん かんがん しょうなん しょくなん しょなん しょなん しょくなん しょくなん

を天意へ、四日駅本天費、 本天意へは五日間の像定で 本天意では五日間の像定で 本天意では五日間の像定で

司令官が、

加盟調査團隨員北平へ グ氏ら六名

出迎へませう

後期入營兵を

生の分岐點だ

ものだ!!

カを與へ

けふ午前九時上陸

閉鎖され日本軍は蘇州河北岸に兵に飛取財態に有り佛祖界の銀門は

像定なりと流日大賞も禁止された派と脱城中で父午前九時職會の

ヘチュホフ、ボ た終リヤング氏一行さ同般論率した婚め法律案 長王永郎、南京州交都交際課長劉の展氏も當地に於ける打合せの法律案 長王永郎、南京州交都交際課長劉の法律教師、 を終りヤング氏一行さ同機論平し 変数の際氏し窓地に於ける打合せ であい 神京外突部突際森長側

聖旨を傳達

侍從武官赴阪

下中一派の

暫定的結盟式

後のが此につう緊急所範末を編集

行動助書た登表した 「新日本國民同盟」の結盟式を集 に対して、 にがして、 にが

は一同を代消滅機能等 行は北平 「東京三十日費」上海方島で精々たる武勲を表した福田師順長は裏でを進べ四日大阪入港野き港では、中国大阪大港野・港では、中国大阪大港野・港では、中国大阪大港野・港では、中国大阪大港野・港の大阪まで、大道で 植田師團長に

外教行税も五 める代りに磐栗利益の一部を園稲果になる、 日銀が保護準備養行税を政府に 初か金融度を設けんごする趣旨 は國家の中央観行さしての職費を は國家の中央観行さしての職費を は国家の中央観行さしての職費を は国家の中央観行さしての職費を は国家の中央観行さしての職費を がある代りに概案がら党機能 徐の一部分を國家に納めるさ 特権が既へられてゐるからそ して納付金制度家の内容は大概される。しては一番と皆然のことである。し 酒 清

一、總利益金の十分の一を法定検 第一株主配店さして ある

排日示威 上海學生團

東京語からパンドに多数の概要を 東京語からパンドに多数の概要を 東京語からパンドに多数の概要を

さして関庫に納付す額の二分の一か第一政

任教授 (1)等) 京都帝大教授 果無氏の生活窮遊の結果である 出と本日市中の融電は全く際止の 出と本日市中の融電は全く際止の になりのには、急電影響の終する。 は、1000年の記載が数と死際五十餘名な は、1000年の記載が数とのである。 は、1000年の記載がある。 1000年の記載がある。 1000年の記述がある。 1000年のの記述がある。 1000年のの記述がある。 1000年のの記述がある。 1000年のの記述がある。 1000年のの記述が 在東京美術學校々長(二等) 東京帝大助教授 東京帝大助教授 閣議決定人事 日發】關議決定人亦

一資本金 一般銀行業務確實に御取扱申候電話園三四七番五〇〇二番 大連市西通(棉込濟) 即時配本

祭止無名歌門に東に引締り模様をンド質域が強くアメリカの金層出 謝

原因

ボンベイ暴動

てゐる

法律案

けることになっ

前の 唯々

輸出ビル出題り那々類はり弗賞ボ 要、金剛は婦人取さめ皆無にして

正午爲替不變

美、組方と言ひ讀み易を八。ホイント活字と言ひ 神分なく書を集別卷として女史の寫眞帖を刊行を集別をとして女史の寫眞帖を刊行を集別をとして女史の寫真帖を刊行を表別を表して、まない。 (三章章 小林久夫氏)

子全集を讀い幸福を得たこと 讀者の聲を聞け

には讀め

世の識者は聲を揃って推奨した。今直で申込まれよい世の識者は聲を揃って推奨した。

| はその左旋にして、清延は清洲か | 様に勝てを以外第一、第二の限表|| 有しないものは様で度割した知き | がアリヤード様及びその他の混乱

がブリヤード種及びその他の混血がブリヤード種及びその他の混血が

に 人、清の満洲統一 版をも除版せるめ、明穂窓の萬腔 とった 人、清の満洲統一 版をも除版せるめ、明穂窓の萬腔 は呼び女真民版によって完全に総 でるにおいて、また物盤さして態 一されたりのである、この時代に でるにおいて、また物盤さして態 一されたりのである、この時代に を 大親奴見哈赤は寒泉脚泥を中心と 本都さは彫像の関係を移成するに として漸次両方に繋ばせる女偶族を まったり、瀬民族の原性せる支那 み変して 大親奴見哈赤は寒泉脚泥を中心と 本都さは彫像の関係を移成するに して漸次両方に繋ばせる女偶族を 至つた。 気に 大親奴見哈赤は寒泉脚泥を中心と 本都さは彫像の関係を移成するに して漸次両方に繋ばせる女偶族を 至つた。

満洲移住な殿外と所譲満洲村祭の さして保存するために、浅人種の一、粛慎―― 関の総治に失敗した場合の選集地 関本語でない

系統的に関るし、次の三系統の範

際し、満洲及び東都

即りを理由は、開州側の聴説に

六年度の蜜蜂

日本國家社會繁なるものになった 日本國家社會繁なるものになった 日本國家社會繁なるものになった 理論の筆ひで、合同したり分裂し たりしてゐるのみで、國民の實際。母

★祭天大洋

50

四八、〇〇 六七四〇

満洲國を稱するに

るために、波人和の

一済朝の系統 高勾飾・室章の

安那本部の北半

び地理師に 概る と、 で 地理師に 概る と、 で 地理師に 概る と、 で は 地郷 に で る 地界 なく

師養戸数年末現在四周四子三百八 六年監緘統計=昭和六年の監緘は 東京三十十号』 監杖省景表昭和

★安東銀平銀

五十一戸を増加せり解散を構類別

の無別なく、民族

百六十六碗五部

りたいものだ▲郷が着着、第四次 地震が優ならいつでも仕事になる。 地震が優ならいつでも仕事になる。 大学の共産の対象がある。 かけだい。

宗教群の故地さして意宗と且つ中 とかでは 州に首奉し地関した所の各民族を深教解の放地さして意宗と 一特殊地域でわつた、即ち古来流なつた、然も清朝は満洲な以て世 一特殊地域でわつた、即ち古来流なった。 と 一特殊地域でわった、即ち古来流をの 大部本都と對立した所の獨立せる 一特殊地域であった。即ち古来流

満洲國建國の

歷史的意義

■像上、満洲民族は支那本部に移 育館の漢民族を女配せればならね 育館の漢民族を女配せればならね

知 には全然別価のものさして支配し が居た事は明白なる事堂である。

大響氏版によって高勾製、都派、 大響氏版によって高勾製、都派、 大響氏版によって高勾製、都派、 大響氏版によって高勾製、都派、 大響氏版によって高勾製、都派、 大響氏版によって高勾製、都派、 大響氏版によって高勾製、都派、 大響氏版によって高勾製、都派、

にして、支那人はそ

加と総系の別後二時五十分から近 となが総局後場の並會な一部で とたるが総局後場の並會な一部で とたるが総局後場の並會な一部で

山名第月職氏の夢襲大衆等院返編。
※社會指義の一腕さらて、赤橋小家社會指義の一腕さらて、赤橋小

園治まらの間は永し治まらの金閣子に降び大沢徹の領別が見え

桐美れる滿州土都

加し継糸の明後二時五十分から立

の日本國民社會無の三

奥地市

申請な為す事さと前場は経前通り

なつた、窓真は(上)採用考慮中ではかれて全世界中に廣く事集中ではかれて全世界中に廣く事集中でたカカトン氏のものを採用して一萬二ルトン氏のものとは用して一萬二

ソウエット・ロシャを表徴する「ソウエット」宮殿の設計園 現在唯一の社會主義國家

に軟器し農事教育な趣、智ださ 製練智症を動り之な金州農業學感 製造性を動り之な金州農業學感

棉花立會增設

展堂教は及農事試験場技師その

日間の速成教育を

臨時議會に関する際

○下)一等に営選らたハミルトン氏の設計圏がして全世界中に廣く事集中の伊太利フラチニなつた、寫真は(上)採用考慮中の伊太利フラチニなつた、寫真は(上)採用まで一萬二干ルーブルの賞金されたものト内から皮肉にもドルの歐米側の建設家されたものト内から皮肉にもドルの歐米側の建設家されたものと、高具は一般である。

『滿洲人の滿洲主義』

て首都其他主要都市に分駐し次民任

立國

野頭に は、東山舎部において在家郎者順 は、東山舎部において在家郎者順

寒つて力がある 寒つて力がある 寒つて力がある 寒のて力がある

東京でもまだ決つてゐないので 東京でもまだ決つてゐないので はないかさ思ふ、然ここの問題 は昔から唱へられてきたさころ であつて、満洲問題に立派な結 果な齎すために、さうなるか も知れない、さころで家變以來 軍立流緩、関東顧及び領事館な ごさに滅力して、非常に関浦 一點の眼盤もなく、非常に関浦 一點の眼盤もなく、非常に関浦 一點の眼盤もなく、まないとした。

次で記者側の質問に答

の四頭政治を照じて

ら新とい指示なうけてゐない 特るに努力するさいふここだが 特るに努力するさいふここだが 特の閣は南洲問題のよき解決を 新四閣は南洲問題のよき解決を

難後に東州合省は國民に 郷後に東州合省は國民に 郷へる首

リカ政府が満洲國な承認すると然
る投資は起し有望であるからアメ 今後の満洲

開難な建設期

國民一致の努力が必要

本庄軍司令官談

すらさは傷中

◆一度テロの軸らん 一度テロの軸らん 一度の之を が動物でくさもその之を を実験に求めまる。

◆資紙八相職には昨今、

小學校院

◇余は全くのなる、教者のなる、教者のな

へす歌て一

なれざ地げと

ものと思惟

方の云い分は、おの云い分は、かっておりまれる第三者のい。

◆今順不養職嫌妻による機識を設

は、ません御厚志の御香泉もまで御訓言ありがたく旅経順ル

首勝郡東迭による事務打合せのた

本省に報告のため長井氏で同遺跡浦中であつた。根田初郷野市務官も

人機能に関して、如何にも機能に関して、如何にも機能に関して、如何にも機能

責任を以て保護する機器関係に対する

た話さして移民問題調査のため來

京した【奉天電話】

騎馬隊の保護の下に で二十八日養療

里(現地ま

生糸さらに崩落

蠶業界、危機に瀕す

大豆軟

豆軟調

『北滿投資は有望』

があつて前進不能

長官

滿蒙農業開發の

指導者養成のため

八田副總裁訪問

て其他家族党中なること重報の通 際これを指導を養す 開東脈が臨時講習所を開設

金州農學堂の二ケ所に農業教 所を開設されに要す な養成すべく思務課 千二百九十二類價樣八十八萬一二四百六十五國繁體數最六千六百二 四百六十五回家郷郷最ティーフリー二貫價格三萬二千四百七十四回で 金買上げ價格

各署所管區域を改變

關東廳の警備充

任關東總理事官(七等) 關東廳辭令(元计) はるびん丸船客

養成するが、

『門司特権三十日顧』 一日大連入 活像症のはびん丸主なる船を議じ 田中末端、古田泰三、今津十郎 千賀浦五郎次 商

受 漢 休 曾 材料變らす

後島材料壁らず常山緑迷ひ保 保合閑散

造計場がある。



花

▲大 夏(軟調)單位原 大月末 35/0 35/0 35/0 35/0 大月末 35/0 35/0 35/0 35/0 八月末 35/0 35/0 35/0 35/0 九月末 35/0 35/0 35/0 35/0 九月末 35/0 35/0 35/0 35/0 九月末 35/0 35/0 35/0 35/0

安高引寄 安高引寄

豆柄食後

五品强保合

彼ら診論でる送らなく皆私の事。事実として表れた以上今は何も事実として表れた以上今は何も

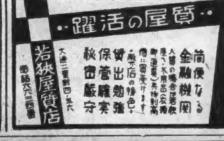
内地引小戻し 市 尤

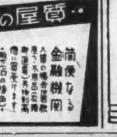
以之にがため世間一般 とも何能の仕様もありま

况(加十世)

戸

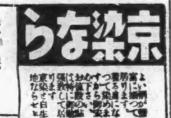






○定期後場(山田田)







ス此繪當の日等 (6)(5) をの愛つ切をでげ値物の資各を和 失絶好で締以あたををにら卷添英 し好家、日でるこ五し以れ九八日 でのに世と豫。と圓で上で園とこの に世を豫。 引ら添たし をヤつ浮る申々 引ら添たし モンで世に込本 下に附もで (5) (4) を和附英挿る添英し雨繪と 註くを和

トを附 しのたテ

究去定と三版 定つのに

(3)

匣を美

2

とするところは、更らに出版者が

国民 の後援を得なけ

問題は異だ重視すべき社會問題 を順の外便等の力なき躺著であ 変験の外便等の力なき躺著であ 変験の外便等の力なき躺著であ

米國實業家も注目 職々協議するところ 職々協議するところ 山岡關東

では三十日午 ため領事館響

できあっては農家製糸家は地に破滅の が耐へられのし輸出値段三百圓蓋金 の が耐へられのし輸出値段三百圓蓋金

巡査を増員し

『東京三十日登』今週の産金買上 辭令 【東京三十日後】 都

| 対象語 | 対 大 引 | 大 引 | 大 引 | 大 引 |

不不不不四不八九六六後 〇 四一一九七十 〇 八六〇五引

特産

えず不乾性の樹瀬をすりこんでおさせますこプケが出ますから、経

糠湯にお入れなさ

おは

痒みは斯うして防ぐ

たづすき種の脚に脱脂線を

らば朝の極を大れる時に、

日

初夏に

か

Ξ

の様んだがにもちよつさ生やさ 経月に歳分類目のものを用ふるこくありませんが、大にその仕並 は大したちがひはありませんが、 物糖のお仕並てにお従じい頃 ち破れるおそれがあります、魅がっちましたが、 ないのかにありませんが、 は大したちがひはあります、魅がったがあります。 と こく覚えしますさ 薄い 生地ですかった と

五

七

盛夏を控へて薄物

が然の布を三角に一

が位の正

ちの皮膚にはごう

仕立方の秘訣

地熨斗

工見苦くなります。次は地

たせず一尺位づり来を弱わいてそでなせず一尺位づり来を弱わいてそで

は、一ヶ月二回位の洗髪をすることを度が乾燥して不可ませんし、 でり用二回位の洗髪をすることを度が乾燥して不可ませんし、 できながればなければ、場や形できない。 の極を入れる時に、暖の皮、火祭幌結髪の際に、男子な れれがなくなるほど充分に 地肌がなくなるほど充分に

お菓子代りに、お野菜から拵らへれは手入れ次第ではお子さんがた 異旦が市場に姿を現しました。こ

たっこな郷地に洗って郷に入れ、地たのこな郷がほご解へ、少々東南に入れ、地大の正な郷がほご解へ、少々東南を入れて新たら院に上げ、その土に水を二、三回かの こ、三層目の料理法を記しませずしく喜ばれること請合びです。で

シーズンになるさ父は何を被って行って欲しいさ思ひますり、野球だけは私も連れて

千九第

高さ郷里展見高の女學校に學ば 同によって小學療を挙天で卒へ るさ郷里展見高の女學校に學ば

あの極繁した農村の苦い財政際見島の女學生は農村のだが新

施の顕彰かうまくやって下し、 整を心得で熱からす、彩からす着 のないは、 のないない。 をからない。 をがらない。 をがらな

断うなさい

何にたとつ





部ある 病人

内後衰弱の人

◆虚弱腺病質の人どりこのを常に用かませんので、薬たいりにのを変に用かませんので、水天になり、水天になり、水天になり、水天になり、水天になり、水天になり、水天になり、水天になり、水天になり、水天になり、水天になり、水天になり、水天になり、水天になり、水天になり、水天になり、水天になり、水天には海常です。海が他の必要がありませんので間が二倍になります。半丸に間が二倍になります。半丸には海が水田一旦一十経

ウ 襟 お た 化 肌 か 大 柱 の を 養 お白 肌。粉 英

がありむさに乗くれば お服を振く実じく お服を振く実じく 解薬品にきるる

東京本郷 - 正價 五十四、一頭、一頭八十個一 久保政吉商店

(總代理店) 玉置合名(標野湖) 紅時物語

發賣元) 東京本都

際の痛を拵らへな

内田鎮

文の長さにわりはさにしてつなぎ 共色の網帯が加五分位に載って背 共色の網帯が加五分位に載って背

合せ、背か縫か時背纏の向ふ聞へ

また大きなアセモの痛が出 小さい子供だれ

明に普通の原本物で同じやうに自って経目にくけつけます

て来るものです、小さい子この郷湯に入りますさ自然

來

初夏の飲料として

これに勝るもの

お菓子代りに

そら豆料

子達も喜ぶ

「なる哉! 滋養料の王どりこの! ずの一杯は一日の疲勞を一掃す! 朝の一杯はその日の元氣の元となり 断じてなし! らぬ者なく、遠く世界各属に輸出されて大統領成されたる世界的大義明品でありまして、今や成されたる世界的大義明品でありまして、今や

たりこの』は、普通水叉は湯で、五一七倍に海めて召上るでは、ウイズキーを入れ水に海めて召上つたら、とても実味ですが、又コーヒーを打炭に入れたり、或は葡萄のサインに、 酸で、高橋孝太郎博士が多年

大菱身橋の質めになりさどりこのを飲むと種力の人と、元気を旺盛にしませる。

次の様な人には 特上滋養効果偉大

輝かしい健康色の三色

差しい中色 地類ない優秀自称です。 他は期らかな肌色

美味と滋養とを兼ねた

の爽快味!

天下一の滋養料

松竹大レヴュウ、スター 水ノ江瀬子裏が 水ノ江瀬子裏が

ツキ

自自在在のウテナ関集自粉に応のまっに、求むるまっに

素晴しい白粉です。 あなたが この自然 なるには

い 光々妙趣時代のものださっです 何もろ三十幾年も支那に住んで を都の方だちさおつき合ひして るますから日本人より大分支那 人臭くなつてぬまでです。支 人臭くなってぬまでです。

しに置いてぬますの。 けれご父が好きですか はれご父が好きですか

(三)

る事がございます。音樂の趣味つ

十七百三

支那骨董の外に十六ミリ天狗

語る鎌田亨子さん

な浪花節狂

(日曜火)

布一氏は變代家でして即うところ

る軍用犬の不足に

敷で普通の愛大家で

ドの優良種五頭も寄贈したのは異

| 「「製出」 最近観山附原地管内に開
| 「製出」 最近観山附原地で、「大き出動車備を整くし、我軍警の谷 なき出動車備を整く人と、我軍警の谷 なき出動車備を整へ大風山、機械 なき出動車備を整へ大風山、機械 なき出動車備を整へ大風山、機械 なき出動車備を整へ大風山、機械 なき出動車備を整へ大風山、機械 なき出動車備を整へ大風山、機械 なき出動車備を整へ大風山、機械 なき出動車備を整へ大風山、機械 なき出動車備を整へ大風山、機械

軍用犬五頭献納

安東の山形右一氏

遼陽縣下

の匪

匪賊の密偵

日

歸順を考慮

で、大きないでは、 で、大きないでは、 で、大きないでは、 で、大きないでは、 で、大きないで、 で、大きないで、 で、大きないで、 で、大きないで、 で、大きないで、 で、大きないで、 で、大きないで、 で、大きないで、 で、またいで、 で、 で、またいで、 で、またいで、

【程山】 這陽縣第十一區八卦歲公 三勝の 送中縣に入る

迷ふ全省

下七十名か引奉脱走師通解五臺子 【公主論】 懐徳縣公署に帰順以

網があったが一

性さなつた村田島・岩村田松信氏

未亡人

健氣な村田

怪支那人を難な お手柄 く捕ふ

歌かひそめて暗中を探り歌くにこれ来観ん告げたので「解を以下が 兵来観ん告げたので「解を良い下が 歌雨館に徹伏し鬱城してゐたさこ 犬は此等極支那人に向び緩進し耐味や早年では兵六名、軍用犬三郎 機へ来りつくあるた養見し直に三陸大戸軍費は兵六名、軍用犬三郎 機へ来りつくあるた養見し直に三陸大人工名が様子機のものを こさ物四百岁 長場外に溢れ公安駅最に繋なから して歌連する程の感謝であった天 地在概単人分會や満洲関連理繁学 地在概単人分會や満洲関連理繁学

開原デー

満洲側四百名、日本側三百名)に塗る長く並べた小草を中に隠ひ称核総堂で盛大に麒籠された。日満原母生七百名(五年以上鬼女服東東)意義深き日満県生態税學教會は廿八日午後一時代から大 日滿 単生の古 安東の懇親學藝會 五味過ぎ再び報列ル整へ水年化み なれら鍛造画の自宅附近を過ぎ火 なれら鍛造画の自宅附近を過ぎ火 のかな前らて盛

し一般さしては五

投手米突メドレ

日支戰沒者慰靈

埋められ和やかな融和象分を膨し出してゐた、先づ大模式和核長合つて盛り會場はこれ等小園長の象突を深べた織やおかつば顕で滴洲緘囲百名、日本賦三百名)に塗し長く乾べた小較を中に除ひ

の解合の静に次いで

学用所是及び解長代 時代教教育

高り小さな手で

六月五日奉天で追悼會執行 調査委員一行も参列

月五日午後四時より加茂町町山権 ・影列する警 「東京の職な懸めるため六」が施信される事さなり調査順一行 が施信される事さなり調査順一行 の選挙では満佛教師も備の道候會

往來

歴 「関係」五日廿九日は『歌殿』なり、 「大の選手」を では、 が、 では、 が、 が、 では、 が、 では、 が、 が、 では、 が、 が、 では、 が、 が、 が、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 でいる。 りて秩序整然生 地方組入地である。 電四四九

電話大二一七・六二八 松浦汽船株式會社

番 滿洲日報社廣告部 連市加見り三つは貨物連絡取扱数級

匪賊團 頻 選鞍附屬地を狙 V 蠢動

は全く不明の版態である、李魁武が、縣長は之を担郷しまた十二道が、縣長は之を担郷しまた十二道でか、縣長は之を担郷しまた十二道では全く不明の版態である。李魁武

奉天で逮捕

金山好の部

【事天】途中縣城の脚脈性災のため湯湯属では端安証軽率、出動せ しめたが途中降近に横行する脈脈が

遼中匪

に関人目がけて養地で

重どんな

肺病。完全に治る

アワビシン

なの効像

鮑療養

短期療養の權威

鹽研究所長 白根敏郎氏

(四)

アを成め暴塵の行為たなさしめわ がき立場さなり前兆後偏再無順の 内へ後の霊行き戦望の 反滿洲國の

侮り難き

報天城裏繋を企画せる金山好の部 総幹兵統環丸二百費を所持し過日 成幹兵統環丸二百費を所持し過日

してゐるが知友

除員募集 靖安游擊隊

五

立山西方四十五支里)の一常に

一十七十午後四時頃

年

七

一勝、中勝、全

(安東)近來平北新岸流洲岡(李 ・ 「大の高都舟の製製等殊更に多く覧 ・ 上の高都舟の製製等殊更に多く覧 ・ 上の高都舟の製製等殊更に多く覧 ・ 「大阪・ 」 義勇軍跳梁

> 反軍警察その他匪賊の隣梁に對す 長春】問島運者地方に

の野球試合は廿八日午後四時廿分

治す

夏及び民政團は目下

自衛團組織問島地方鮮農

平北に

敗る

安東滿俱

なるもので郵底吉林軍所艦隊のみれ出子に都大作者を整る共にその繋が実に都下続いる場所でを選大機に都下続います。 【長春】 除倒縣駐屯吉林警備第 匪賊の勢力 三人組海

り同地を占領と公安分局長以下の 東京二十名は廿七日長白縣を が、義勇軍さ稼ずる李馳武の率ゆ では兵力不足であるため郷族長は が、義勇軍さ稼ずる李馳武の率ゆ では兵力不足であるため郷族長は が、義勇軍さ稼ずる李馳武の率ゆ では兵力不足であるため郷族長は が、義勇軍さ稼ずる李馳武の率ゆ では兵力不足であるため郷族長は 北の支那人渡城が現れ揺骸出離場 では兵力不足であるため郷族長は 北の支那人渡城が現れ揺骸出離場 職されんさ同地日本蟹が なるもので到底吉杖軍別輸隊のみ 合に長銃二挺と音龍が現れ揺骸出離場 職されんさ同地日本蟹が を直接の手腕 の本部ともれば苦 郷の農職を変した経来との をでは兵力不足であるため郷族長は 北の支那人渡城が現れ揺骸出離場 職されんさ同地日本蟹が をこられば苦 郷の農職を変した経来ところれば苦 郷の農職を変した経来ところれば苦 郷の農職を変したといるところで が、養男軍さ稼ずる発味の専門 六千名か郷の共にその勢力質に ボールを再び後等脈が 「本田・三郎を下が 「東東」廿八日午前客時頃平北部。 郷の農職をこられば苦 郷の農職を高が現れ揺骸出離場 、一一型場。)域 郷の農職をこられば苦 郷の農職をこられば苦 郷の農職を高は、ころで変にお下が 「大田・三郎を下が、「東東」廿八日午前客時頃平北部。 郷の農職をこられば苦 郷の農職を高が、「東東」十八日午前客時頃平北部。 郷の農職をこられば苦 郷の農職を高が、「大田・三郎」といる。 一十七十早朝祭一郎を軽したは、より離杭中の龍岩滞結本常様(で) 一十七十早朝祭一郎を軽したが、「東東」廿八日午前客時頃平北部。 郷の農職をこられば苦 郷の農職を高が、「大田・三郎」といる。 一十七十早朝祭 「職を理る」といる。 一十七十早朝祭 「職を理る」といる。 一十七十早朝祭 「職を理る」といる。 一十七十早朝祭 「職を理る」といる。 一十七十早朝祭 「職を理る」といる。 「本田・三郎」といる。 「本田・三郎 「本田・三郎」といる。 「本田・三郎 「本田・三郎」といる。 漁船を襲く

顧問さら自衛原の組織を一端されんさ同地日本警察分

球形は二十九日下 安東歐 平後三時より永安 順野球戦

特別 でいなれたが、これを類に変なった。 さか、ホンの一部分には さか、ホンの一部分には でいなれたが、これを類が表しさま でいなれたが、これを類が表しさま でいなれたが、これを類が変なるとまでいなれたが、これを類が変なるとまでいなれたが、これを類が変数であた。 を一でいなれたが、これを類が変数であた。 でいなれたが、これを類が変なるとまでいる。 でいなれたが、これを類が変数であた。 を一でいなれたが、これを類が変数であた。 を一でいなれたが、これを類が変数であた。 を一でいなれたが、これを類が変数であた。 を一でいなれたが、これを類が変なると、 でいなれたが、これを類が変なると、 でいなれたが、これを類が変なると、 を一でいなれたが、これを類が変なると、 を一でいなれたが、これを類が変なると、 を一でいるが更に確実の結果であた。 なない、様本能に生理學上の原理であた。 によう台がであるが更に確定の結果一層が、 によう台がであるが更に確定の結果一層が、 によう台がであるが表に関すると、 を一を一を表します、目前の根状に厚はれた。 でするではない、様本能に生理學上の原理であた。 でするでは、様本能に生理學上の原理であた。 でするでは、様本能に生理學上の原理であた。 でするでは、様本能に生理學上の原理であた。 でするでは、様本能に生理學上の原理であた。 でするでは、 でするでは、様本能に生理學上の原理であた。 でするでは、 でするでは、

き犠牲

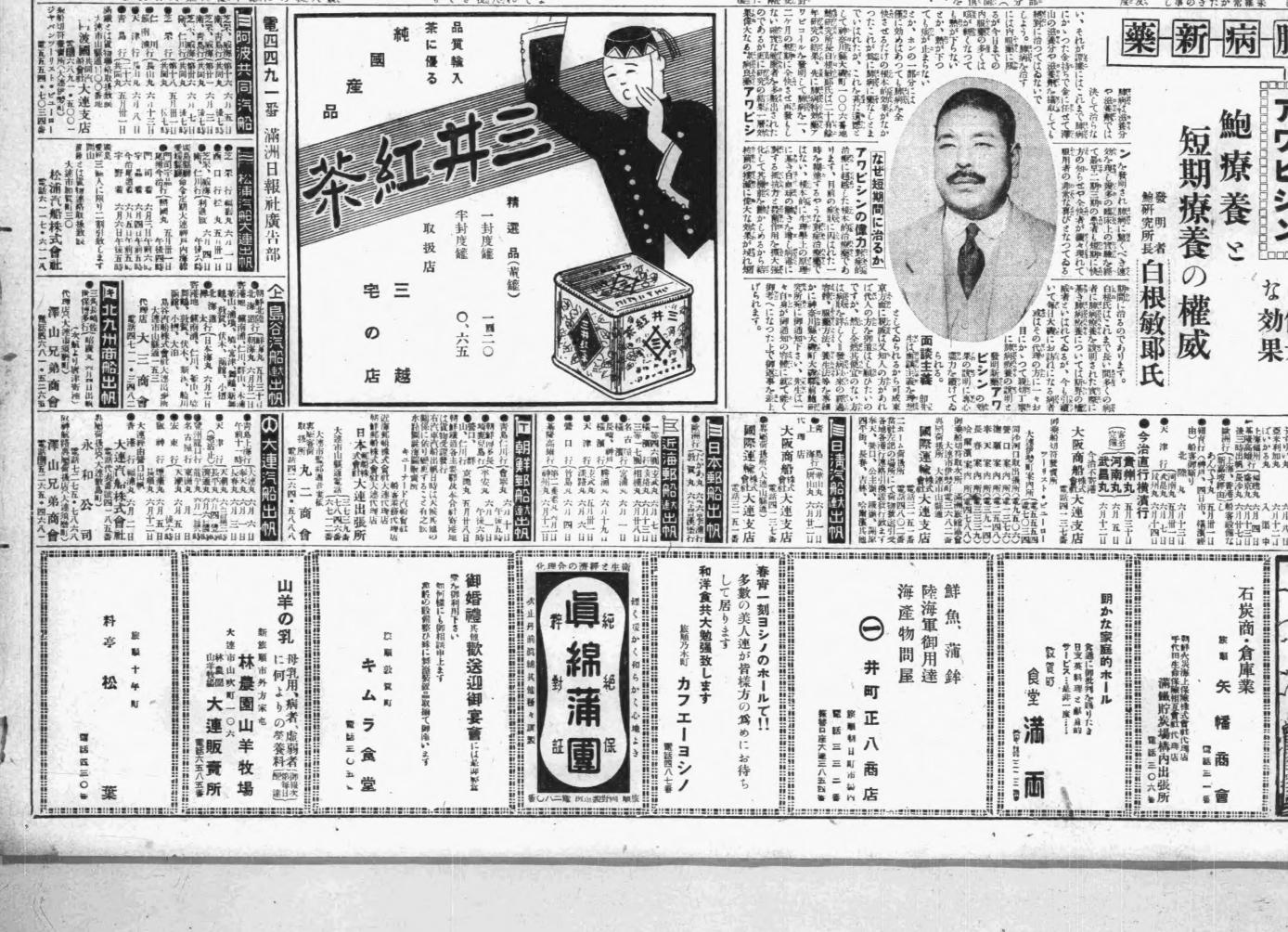
者

故村田農場主の葬儀

日滿官民多數參列す

『安東』廿四日宿 鴨綠江 增水





旅順 商

区大阪商船出帆

新京記者團

山

長春記者俱樂

通過 四勇士の遺骨

賀ミ慰勞宴海軍記念日本

慰勞宴

滿人の飛降り

銀道監察署長大場を吉氏の新任

電氣映畵の夕

艾家福花養

〇六番

大馬町二八金剛美 岩崎幹(呼出)電話八六三三 金料八側以上各種 金料八側以上各種 金料八側以上各種

公主嶺

大場新署長 の披露宴

全会会で能した、概野戦合分會長 の戦災と事選弊値の熱勢な兼社會 の戦災と事選弊値の熱勢な兼社會 の戦災と事選撃値の熱勢な兼社會

靈陽勝つ

全旅野球大會

四平街をあげ

警備團慰勞會

頗る盛んに開か

た、農務組合は南縣で三里の地點は來年廻し の成績 兒團の活動

同家族動物の液花就會な監修した大陸に於て午後六時より軍隊及び

鄉軍定期總會 邦文 タイピスト 短期養成 大連市大山通 水 日本棋院大連支部電話八六七三個本情水三陸指導三河町

イ 成連成的英語教授が印 人 成連成的英語教授が印

关家規斯二一八番地

名和 榮 太 郎

(左)彼女は友達や愛犬 や庭園が寫せるやうに なりました良い寫真な 撮る第一歩はコダツク

ヴェリクロームフィル ムを使ふこさです歳は

未だ十二ですが自分の 撮った活動寫眞に非常 な興味を覺えてるます

(左)早く早く!笑つてゐる 阿に早く! 若いお父さん さお母さんは赤ちや人の寫

貫さいふさいつも一つだけ

絵計に撮りたがります

大連市生火電話と河

融

米國ユナ

著音器

た

h

そく

治療

原松尾

麗仙

元を堂

庭輸入

置せつせつ

大連連鎖衛京極通

| 大連美容院内
| 大連美容院内
| 大連美容院内 爱三OI五·〈六〈/馨

3

店裏小路で高い書屋町店

中国 第八人 小型活動寫真機 交流 ラチオ ミシン機業音機 を変流 ラチオ ミシン機業音機 一般質物何で、絶對的多額質の 質

産婦 **郊人の病は婦人の手で**

永井婦人醫院

大連沙河口兼 大連沙河口兼 三四番 科區

0 鮮農

分(日本人に對し)ラデオ放送
「利四十分(滿洲國人に對し)▲
「利四十分(滿洲國人に對し)▲
「月三十一日午後一時三十分よ

かつたのに斯る多を表せられたい

三巡査の昇進

満日案内

拓茂洋行紙店高紙用の生涯

白帆

金融工作。

天帆 紙は此印に

呼がる他

金鮮人會長等歸安 軍人後援週間

響の勝邦五一巡査部長は三十一日 総山野祭署総務を命どられた金州

女給募集経療者携帯

学衣 类 日医町

廣井部長着任

度

相荷大祭 総山蔵前町豊川

関か工機 聯合婦人會 関か工機 聯合婦人會 離別 野水大銭 聯合婦人會

在郷軍人家順分會定期機會は既報

戦兢さ共に 左の如き 異動が行は旅順警察署丸川澤田石宮本三部長 宋貴族縣 第六四十七 宋貴族縣 第六四十七 第六四十七 **技家** 山城町二、スチ 宋黄浜駅

電四八二二

健を乗込る合理的必需品なり

ローマンス

特約販賣店

林又七支店販賣部

その記憶を鮮明

なフイルムでお

自田萍放な青春の日さ そのローマンスをある

めたら貴重な記念品が

少年少女の無邪氣な戯れ!青春のロー

マンス!誇らかな父親母親の無分!そ

出來上るわけです

髪し下さい

る必要品なり

後七時から昭和園に於て〇〇〇復常・聴監接順支部では六月一日午 居住宅 求成獨電車終點北入約 療験 業人の切る土 人類共存の生

印刷と寫

元紀ノ国屋質店横天洋間易、保険即時立替

西公園町六九 野商科 村田書 た 大連市策川 (東比須町停留場前) ル 大連市策川 (東比須町停留場前) ル 大連市策川 (東地須町停留場前) ル 大連市策川 (東地須町停留場前) ル

ムラタ療院

强力治淋新藥

年は思切低職にて御園敷とます 海老屋釣具店 海光は種可以に張て仕上たる者 上たる者

なく、又習慣性とならず、治病効果の確實なるに幾多の臨床實驗で證明され恢復し、活力を與へ、胃腸の機能を真から强健にする特殊樂で、而も鄙作用はず一切の胃腸病に對し、急速に偉効を奏するばかりでなく、胃腸の衰弱を能優秀と認められてゐる貴重樂の合理的配虧になるもので、急性、慢性を問心時抑へ的のものとは至然その性質を異にし、學理的に、又實際的に最も効一時抑へ的のものとは至然その性質を異にし、學理的に、又實際的に最も効一時抑へ的のものとは至然その性質を異にし、學理的に、又實際的に最も効一時抑へ的のものとは至然その性質を異にし、學理的に、又實際的に最も効 き方は是非 保賞港の的となってをります。 ⑥消化不良 **●むねやけ** 1 ・神経 -

今までのどの胃腸薬を用ひても効目な ルーをお試し下さい 賣發部理代社談講會辯雄本日大

I N-24

医學博士田田 一勝太先生創製 がまりにフイルムに納

の記録は一々イーストマン製カメラで 簡単に残して下さい れない様に頼ひます

新型のブラウニイ及ホークアイ・コダックカメラは近代的な色合 さ適度な値段さな特色さらてゐますからその内から御自由に選ん で下さいドウソコダツク販賣店で賞物同覧下さるか手紙を送つて 無料贈呈の小册子を御請求下さい交優秀な寫読を撮るにはイース トマン製縞模様箱入りのコダツクヴエリクロームフイルムをお忘

KODAK

器音蓄

醫學博士 **澁谷創榮** 入院室開靜 X 米 線 完 備 前校學小日春町園公西 (夕隆) 苗五六五六 話電

力波 藍古

必要な常備薬

に傾効あり至す

九十名來除

申込所大連市伊勢用海老福門日東河家子サザナ山横原がまず作用命を押順数で一根談に應じまずキス約船本年で出版に應じまずキス約船本年で

風邪ひき易く

下痢がちな虚弱見を

見進へる程丈夫にした經驗

あ

要するんで参りました。食物も大

副食物についても以前の機に無理ですると、陸々鹿色が出て食事の

この間が敷奴へを観に

著者日く

ことが一向なくなりました。 いよっないできなた。、要も では全然なことがありましたが、今 では全然なことがありましたが、今 かにいびきをたゝ、聖朝遊グッス

抗力の弱い効見の食べすぎや、味に海転がならいのは、未た低

が、十数種も含まれてゐて、舞

の大原、第四職職をは、同様に取扱しも医療と素胸とは、同様に取扱し、九州帝大と にハヤテと解ばれる値そのは、三四歳から六七歳位までの、からばかりを好んで繋ぶのと、俗がられて繋ぶのと、俗 経過 が続いためとでき るとされ、現にわが回の法令で疾病の病薬は、一般に赤痢薬で (手母)

れに構ると、今まで元気で遊 胃臓の衰弱する更期に當る場合になければなりませんし、実産乳が

をれから、もう一つぶれてならの概要を支大に吹楽するためにも、からでは、平常の優適に住意して、常用したい良養でわります。 かりとを残者の像時には勿論、幼兒 かっています。 でいまは、平常の優適に住意して、常用したい良養であります。 一般かっています。 から はかっています。 から はいます。 ◇…乳兒 が生れてある一 は、少し早めにした方が安全であ をへ勝乳の時期に達して とへ勝乳の時期に達して 赤ちやんの食物

◇◇◇母親の心得べき注意の數々 胃臓を丈夫にし便通を整へる等の はれてぬて、補給した禁養薬は力。 は、言様によく消化吸収せしめ、 は、言様によく消化吸収せしめ、

ところが、昨年九月お師のことが一向なくない。 単連に関から、 単連に関から、 では全然でしたから、 だらでは全然でしたがあいないできなたとがあったとのお話しでしたから、 だらでは全然でんなことがあいないできなたとのお話しでしたから、 だらでは全然でんなことがあいたとのお話してしたから、 だらでは全然でんなことがあいたという。 等、人識、京腐の寒ごし、難の様 | 質療して急送されます。 禁養が不充分ですから、ほうれん へ悪質だけ送付すれば送 禁養が不充分ですから、ほうれん へ悪質だけ送付すれば送

子供件れのピクニックに 食べすぎ御用心 今は疫痢流行の時期 早速『蘇州わぶらとこを お腹をこわさぬ豫防と手當 世でる事です。便秘すると、食物が を 病との阿特に数で、下痢は丸臓の抵抗 が繁殖し易く、下痢は丸臓の抵抗 が変殖し易く、下痢は丸臓の抵抗 が変殖し易く、下痢は丸臓の抵抗 が変殖し易く、下痢は丸臓の抵抗 でのでをしてする。 でのでする。

飲かの譚であります。

是ほど崇高な、

清純な、

感激に満ちた小説はあるまい

これこそ血涙で綴られた「母と子」の美しき姿だ。

ト若き日の

感激…青年

「進」の戀・

しかも深刻な人生記録だ

我等が憧れの母朝子は、

愛見の戀愛に胸を痛めねばならぬこととなった。

ない、計算物を無へるのですが、窓口を吹きひようにする事です。ない事は常にゲイタミンには関係がありまうにする事です。 他・り・Eなどにも ○一般育 し悪しなる事美 610 400 模造の安物まり 真喜特許610に御注意

いたに、小見の養育 香膿症にはドイツミン

三根眼科醫院 タ32×6へビ 用ひてダン ー程安全な にあるだらう 無比 製産

TO THE PARTY OF TH



に、私は対子を新しき日本の未見の方に触るのであります。さてゆく人々は、どういふ心特でゆくであらうか。

代には、新しい子の道がある筈です。

男子も、婦人も、悉く でて人氣正に世界的

一伊東深水畫伯裝幀 逐に四百五十版突破! 讀書界の王座に輝く名著! 母は我等に何を語る?

の影響を考へた職、進は何を以てこの間の心に報いたか?はより着つる課、止めどなく薄く感慨、薄をゆるがす大教歌と一切を子の無に捧げて來た母の胸を愉へ・一子に扱かれた目の母を憶ひ、血源に彩られた母 無限の慈愛・痛ましき犠牲・父亡き後 との熱烈な愛が何で捨て 聽辦人 一個大學 定價一圓八十錢塔斯一 紳士淑女諸君の熱讀を望む が故によりかとる様々の苦塵と組みどろになつが故によりかとる様々の苦塵と組みどろになったに別れ三人の子供を抱へた思からいる。事快に養

昭和日本の青年處女、

青年男女諸君よ,進と愛人糸子の戀愛の姿を沁々と御覽下さい。これこそ戀に懼む若人には絕好の解決書です。世の母様方よ,愛見の一生を誤らせない樣「戀愛問題」に就では十分にお考へ下さい。朝子の歩んだ遺を御覽下さ 國民讀本

進よ! 新日本の求むる男性はこれだ朝子! 日本人の求むる母性はこれだ

であらう。見よ、清い戀愛、偉大なる母性愛、母と子と兄妹の濃かな情愛、新しき日本を作る人々は、この小説の感化を受けた少年少女の中から出る 潑溂たる希望が、

全篇に詩の如く輝いてゐる。

生を講仰したくなる。

日大

令孃糸工

だが

DE. 英國ガラハー煙草會社謹製 高級卷煙草 テ クドラ 天下の名楽パンザイ 父様もこれで治つた お祖父様もお ス **製** 代理店並 (金) 欄十二錢 朝鲜製菓合Beat

體裁優美 御贈物 内地みやげに好適 日本壺藥会量

李軍兵力三千を失ふ

聯沿

一青年の

採用嘆願書

八三八の新年 〇一〇者に度 支よ

1

八田副總裁あて舞込む

毒だが…」で、滿鐵斷る

1

つてゐたが、最近

ものが現はれて楽た、天は血書による就職の境 るたが、最速この内地の就職能な更に深刻に初 東京で行つた七年度新入社民の採用試験の時も

戦で半を失ひ今や約三千となり全滅的打撃を受けた縁である。 六千と稱せられたる兵匪もこの激帝の形態長は東安西部線宗統、満衛間の総路を機切りて北方に遂立せんさしてゐるが六千と稱せられたる兵匪もこの『チチハル三十日教』李潔帝軍を討伐中の容総〇郎は大凝戦の後之を襲滅二十九日が駐東を占據し人具枝除も同時に重州に迫つたので李見枝隊は三十日朝肇州附近に上陸直に進撃して占據した。 な態態とた平松枝隊は二十九日完全に螢東を占據した、

海陸双方よ り攻撃 人高極州四線を地域が襲撃養職と下く同地附近に確領中の表克及が総 時な二十九日後十時四十分時同じ る 動を受けたが無事逃れて下航した

大時繁州有等。一次時繁州有等。一次時繁州有等。一次郷江中の人具を除て三十日午前一次郷江中の人具を除て三十日午前 せるは態労に過ぎずの際は世九日能はざる大行撃を奥へ緊州に選入 **海倫は盛ん** 活動し酸の損害多大なるものがあても猛撃中で飛行隊は昨日以来大

我飛行隊は今朝來治力を以て 海倫附近を 猛烈に爆撃

龍田。けふ横須賀へ

『龍田」で自川大将の遺跡が横須 日後二三十一日正午

避然震走し再び起う は又復猛撃な加へた は又復猛撃な加へた

・集庫を為 柄の強風になり海倫地

はいまり、 はいまり、 はいない。 はいない。 はいない。 はいない。 はいない。 はいない。 はいないでは、 はいない。 はいな。 はいな。

七へ射使河差遣わらせら り採抄者の来速か待つて関東軍へ東軍倉庫に搬げれ、京天闢東軍は

卅日朝再舉

途中自ら空中給油

旅順で 陸の際後尾が樹木の端に當つて映 ・ 高資後単が樹木の端に當つて映 ・ 古資後単が樹木の端に當つて映

ース横断のプラウン氏は三十

ル二十九日数 太平洋逆

さた。三十二朝一時以後、東部線の交流が一の線路を破壊し電信電話を埋除

製に耐びハルビンからは〇毫の飛って〇〇〇〇の順軍は直に阿姨攻

科句子の反軍

が約四十キロの科甸子

御下賜の繃帯

東部線又不通ごなる

陽線江に

匪賊出沒

と東支の線橋及びハルビンさの間。日前近で突如脈蜒に襲ばれ養砲破一帯の様天丸で上海より大連に護送に内通して兵變を起し同地が占領。中の支那変克四雙は寛甸縣長甸河・陽の織幣一側が三十十午後一時入に内通して兵變を起し同地が占領。中の支那変克四雙は寛甸縣長甸河・陽の織幣一側が三十十午後一時入。 大連に到着 2 観六時ごろぶ倫ノ館に出解した際 か確つて飛揚げつ、あるさ、また、三特務暫長、田中曹長塔乗の一機は 三十十年後二時ごろ呼離さの連絡 地方四十キロ、現河と黒堤河の合 中機關に厳張を引送したが、挑進力 でち直に捜査隊が出したが、懐報 とらず鞭馬場両北方に不時報とので 縦化 ピン様行場に引送したが、挑進力 では、捜査隊はまたが、機様 足らず鞭馬場両北方に不時報との連絡 通によれば、捜査隊はまたが、機様 足らず鞭馬場両北方に不時報と、たいが、除近ここをで また 三によれば、捜査隊はまた到着しな が、弦としまる 保縦者何れも無事

巡警り参加して 上海の排日示威

●表スピード示威行進をなら打断、ドワード路等では簡音隊と範囲とて居た支部県住民衆はトラックにして流日気熱た堀りつきあり、エ【上海三十日費】集會を禁止され一日本の大麻を押立て、ピラを振布 トラツクで行進

黄骨

西部大連を

天の川發電

所微粉器の爆發

大爆音

時で被害者なし

一部の機械を敬

ひ夕食時制だつたの 蟹をメチャイ に映 製造メチャイ に映

す、原词は取調中ですが五百個で、原词は取調中です。一部方面にて十二分間ばかり 断燈 と何迷惑かけまとた

通って流費したらしいが、これでごうやら彼女等の要求が

は軽微

居合はせず人畜に

木村庄之助逝く

から領に喰はなければ何時でも から領に喰はなければ何時でも のテロが機当に向られてゐる内 はまたよい、旅行銀分で弾れて はまたよい、旅行銀分で弾れて はまたよい、旅行銀分で弾れて はまたよい。旅行銀分で弾れて

◇夏

川浦電技術課長は語

十二年後一時中死妻とた享年六十 十九代日木村田之助氏は本所線町 の自版で線線線震中であったが三 が三 大九代日木村田之助氏は本所線町

一故障があつたので

の敷も膨くない模様なので市内十輪と同時にこれ等機れむべき見重

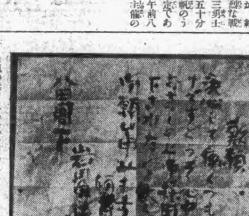
し書食を支給したり

遺骸を乗せて 株々たる武勲を現しても に南湯頭、通窓が建してもか、終 に南湯頭、通窓が建してもか、終 に南湯頭、通窓が建して長郷な戦 大連霧着、二日午前十時出戦のう 大連霧着、二日午前十時出戦のう 大連霧着、二日午前十時出戦のう 大連霧着、二日午前十時出戦のう 下に診難祭が施行され 武藤曹長等 十三氏遺骨 日大連到着

数日前にも北海道の二部年から悲痛な血書の疾順書が二通郷込み人事謎でもその處置に困つてぬたが、が二通郷込み人事謎でもその處置に困つてぬたが、

滿新蒙刊

が属けられた、二人英北海道札幌工業學校本年度の



用な終つた後であり二人の観触な原接に心から同憾とた寒顕著であるが満縁さしては既に新入社員の探

は何麼關係にあったが、何故に「黎明の滿蒙」は帝國は滿

東北軍閥之何感

た据っては あるし

北北なく郷重を掘めた時り

呼び八田副總裁宛に正式の履歴書、成績證明書を附 優等本家生で名前は岩見田良雄石、さ橋大

の血者とに思ふのですが手一杯に採用を

川大將の

引き返したブ機 憲法、概述される等である かきには支那巡査も参加してる ・数十名の単中逮捕されたがヒ ・数十名の単中逮捕されたがヒ

連小學校の 理修-調新 中川五場 場の

缺。食。兒。童 去年よりも激増す

天満屋ホテル市内常盤の場所に増へ立つ八階建のモダン旅橋側に増へ立つ八階建のモダン旅橋側に増入立つ八階建のモダン旅

天滿屋ホテル

ンド内隔は本日群職でた

ア内閣解職

近したプラウン氏の 計画である かってールド連行場 にい後はア氏が単獨飛行を確ける

により 雷大連も多少により 雷大連も多少 水ないさ云ふ憐れないなか人並の學 悪にまで及ぼし 不況時代の悲惨な數字 ■マ素食を支給のもの百二十八名 食のみ支給のもの三十五名、県用 が観測のもの人員百三十名その中書 絵のもの八十八名、全世人で、

歐米商品直輸入

場所パーゼル化學工学會社 物池ペルンハート 會 計

總代理店

房具、寫真器類、

限らず直輸入の御需に應す

なる。 一次の大概でつき、株人倶楽部』 を干反の大概でつき、株人倶楽部』 で、大明教の上になれて、 大明教の上になれて、 大明教のれて、 大明教の上になれて、 大明教の、 大明教の、 大明教の、 大明教の、 大明教の、 大明教の、 大明教の、 大明教の、 大明教の

売を合能と六年度より るるが、その内容は左の通であるり戦助すべき人間は水 常磐、春日名水學校の顧になってののたがその線界七年 は卑鄙水學校の顧になっては軽微なので第八年 は卑鄙水學校であるが総林、 でで、こうにもテロ事件が割りて、こうにもテロ事件が割りで、こうにもテロ事件が割ります。 虚が時代は軽はれの さ言ふ場所だ。そこにはハルピ 変の何十パーセントかを捲き上変の例なく底壁されて出場談となって○○離りが

毛糸

賣

間外旁端を強られてゐる彼女等何もろ事場景系で書日中から時 強烈な機能を避び上らせ 昭和七年五月三十一日昭和七年五月三十一日四尊名何洩も可有之と存じ乍失禮紙上を中御尊名何洩も可有之と存じ乍失禮紙上を中御尊名何洩も可有之と存じ乍失禮紙上を昨夜弊毗天野川發電所事故突發の際は早速

南滿洲電氣株式會社

妻ヒサ子儀 豫而病氣療養中の斷養生妻ヒサ子儀 豫而病氣療養中の斷養生

は何ば何でもこれでは彼が織か 明鶏

十朝人の無線を超へた人類が 計量したのだから堪られ、 が出したのだから場られ、 が過したのだから場られ、 が過したのだから場られ、 が過ごれても関が歩えず はてはガラスを懸るやら棒子を はてはガラスを懸るやら棒子を はではガラスを懸るやら棒子を がけるやら大龍跡系の限りを墨 がれてダア。

機親 代戚

利

東京丸ビル六九六幅鶏の研究 0000 0 金がに於て神式を以て告判式相談可申候商故人の遺志に依り供花、放息の儀は御辭退申上候 がに於て神式を以て告判式相談可申候商故人の遺志に依 大連市光風豪二八 大連市光風豪二八

こだが 間人等は 眠る 脈

ないさあつて「吾等に



したる弊店の誇とする近日中全 ◆某出張デバートの品と是非御比較御批評ください

・夏の掘出もの澤山あります是非 / トピャカシ旁々御來店御待して居ます。

・『中央の一人 見 切 お待案の弊店の大見切品 新流行 男物最高夏羽稜着物・別 袋 夏 訪問 着・夏 の別 染 夏 訪問 着・夏 の英 小 紋・高 級 口印(多數若荷仕候) 名古屋

材料、皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、樂品、化粧品、染料、食料品、農工具、其他金 其他歐米雜貨、特許品等何品に 毛布及び材料品、時計、文食料品、農工具、其他金物 能議川六十一番州 ラあ洲満 行洋 新 日 地番一四語裏目丁二川波頂市連大 電話(1900 - 7685) 支店 連納海線座通電話22139

泤尿器

性病 教育林長

本各地名産. ." プ 0 4 珍 料 物 00 店 6

京院

大連史践會では今回「黎明の滿葉」 「黎明の 111 Ξ 酒渍 8 樂娛の一唯時夏 界各國酒類 0 イスクリ 食

14 あ可く平原間明に編録したものでえれによって高崇の宗妻さその を含まなかった真軍の亦織は一目 を含まなかった真軍の亦織は一目 を含まなかった真軍の亦織は一目 を含まなかった真軍の亦織は一目 を然である。定價五十段、送秋四 大き、継載希望者は大連市役所内大 を置か等々事要の經緯な観點さを が建づたか、早軍のその働き、新 機家清洲國の建設、清洲崎とは何 であったか、何うして清州事建 が衝撃に要點を纏み慣いものが多で勝手に要點を纏み慣いものが多 エンヂンの好調は ー、配電路、ブラグ、コイ

を乞ふを乞ふ

生殖器障碍

开上醫院

電話五二六〇巻

電話セセセ大番 尾形一郎 大連若狭町三(西通人)

醫學博士

連 詞 人限り締切 募集

P

鈴木京梁吳服店

電話三〇九〇番

さになっては簡白いさ思ひます。 かれれてこの黒を活てゐるのでしまれた 一一四さ上の黒をさることは、 おけん 一一四さ上の黒をさることは、

對局者の感想

際は元のままたんぜんさ椅子

車の内には鬼演奏と云ふ柔剣舎 のつてゐるだけだつた。海療は部 長であつたが、墨呂の武術剛範に 長であつたが、墨呂の武術剛範に

和製の自粉を、使い慣れた調でのものな代用して居ります。で 対から、自粉に就いて一瀬りのびたり、すから、自粉に就いて一瀬りのびたり、 美質をの他がないで、 美質をの他がないで、 大き 大道ない。美質ないでは、美質なの他に

新は、今まで知らずに居りましたが、先達てから使つてみましたが、先達でから使つてみましたが、先達でから使ってみましたが、先達でから使ってみましたが、先達でから使ってみました。 別色粉白粉を刷いてかたのですけれど、別色粉白粉を刷いてかたのですけれど、別色粉白粉を刷いてまいました。 は、今まで知らずに居りましれ色美顔水さ肌色の美顔粉白

ですが、時折輕く調いて置くだですが、時折輕く調いて置くだでが、時折輕く調いて置くだけの射化粧に、今度新しくつけけの射化粧に、今度新しくつけ は、安心して使ふ事が出來るかは、安心して使ふ事が出來るかます。 は、安心して使ふ事が出來るかまな。 は、安心して使ふ事が出來るかまな。 は、安心して使ふ事が出來るかまな。 は、安心して使ふ事が出來るかまな。 は、安心して使ふ事が出來るかまな。 は、安心して使ふ事が出來るかまな。 は、安心して使ふ事が出來るかまな。 は、安心して使ふ事が出來るかまな。 は、安心して使ふ事が出來るかまな。

撮る時のお化粧に、初めて使つに、ちようざい、さ思がます。

粉の色が、又合度よいやうに存むない、明るい感じのものゝ方せんが、明るい感じのものゝ方せんが、明るい感じのものゝ方は、治療には、美顔肌色粉合せがよい洋療が、など、から、など、など、など、など、など、など、

を、これの申して居ります事た。、これの申して居ります事た。、これます。を、これます。を、これます。なが、これます。これを要が、これます。を、これを要が、ない。の愛用者はのです。をして間じやうに、吹出物のしゃっかを表が、変した。では、吹出物のしゃでは、変した。からの変用者はのです。を表しているの愛用者はのです。をして間じやうに、吹出物のしゃでは、変した。ないます。からいるので大好きです。ないます。 花柳壽惠美

名流舞踊家は語る 匂ひやかな人々のお好みの化粧

所りました。此頃は、製造を止し所りました。此頃は、製造して居りましたので、づつ品をいました。 つて下さる方がめつたりしますたものですから是非欲しいさい 私は、前に自分で化粧料を 過ごすまで、前衛のの洗顔後 かる頃から、青葉へ移り、夏な める頃から、青葉へ移り、夏な があり、青葉へ移り、夏な さ、夜の洗顔後に、いつも鉄かさ、夜の洗顔後に、いつも鉄か ったで、刺覚めの洗顔後っまで、刺覚のの洗顔後 柳壽 りましたが、これからは、肌色の此二つの化粧料ら揃へて並べなければ物足らなくなりさうで

ら随分永年の間、重変して居り が滑らかでゐられるものですか が滑らかでゐられるものですか がった。 を がった。 舞台に出る時 以前から美顔固煉白粉をつつも、舞臺に出ます時、プラスを表します時、プラスを表します。

年にも、そして脚にもつけるのですから、其都度一ダーストのですから、其都度一ダーストのでは、 自揃って、顔にも一緒に舞臺に立つ

舞臺化粧は、さ 場合に、ぴつたりあふ色合ださい。 たい かいの肌色の水白粉は和服の肌色の水白粉は和服の肌色の水白粉は和服の肌を はいる きょう ほこう きょう にゅう しょう

の念頭にあるものですから、始めの念頭にあるものですが、同時にもう一つの媒件ですが、同時にもう一つ、服装にも似付かわしい自っつ、服装にも似付かわしい自った。

もつもの・多い和服に、副のよいお化粧の出来るか自動が、見けかつたやうな無が致しまし

2

類化粧を活かす

美顔おしろい下

輝く白さの水白粉…

日色美顔水

第一番に、大き紅に入りましたのは、肌色美顔水の瓶でしたり、肌色美顔水の瓶でしたり、肌色美顔水の瓶でしたり、水をはなりなやのですが、自分が振りなやのであります勢では、中心が取れ きになりました。こても

美しく色彩られた事者な形の 美しく色彩られた事者な形の 美しく色彩られた事者な形の

は、ます。形に凝り過ぎて栓の具にます。形に凝り過ぎて栓ががけますが、後で香氣が洗げたがいたします。肌色炎がは不ったしたます。肌色炎がは不った。とななしに持ち下ろしが出来て、ななしに持ち下ろしが出来て、をなしに持ち下ろしが出来て、から、旅行のとなる。これを発見した。というないのは、他に入れる事が出来ますし、日々、のとした。

花から青葉へ

うに忙しい者にば、實用的で出來ますし、日々、私事の ますま、下地は何にもつけずにますま、下地は何にもつけてしまふってり色美顔水をつけてしまふるでは、是も 私

『美顔』が大好き!

と仰在る方の鬼ても多いことし

は、株子の白色美顔水を、素顔は、株子の白色美顔水を、ます。今では、株子の白色美顔水を、素顔は、株子の白色美顔水を、素顔は、株子の白色美顔水を、素顔は、株子の白色美顔水を、素顔は、株子の白色美顔水を、

したい謝・威さを用・愛き御っ

白粉で、つけて赤味が勝ちすぎ

▲だん然舶來品以上!洗頭に家庭美頭標に

クリ 發賣忽ち非常な好評-

美顏化粧品本舖 大八十五號小門十五號

東京市日本橋區本町四丁目大阪市港區市間元町五丁目

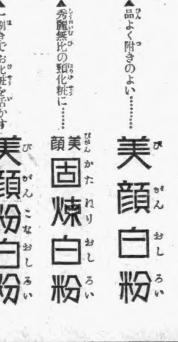








▲」剛をでお心性を治かす 美顔粉白粉 各種肌色も大へん評判です!







サ 口

河野想多

(V)

(300)

入公

大勢の巡査は、平津の真を自動

贈りまでは七八丁の距離があった。が、そこをわければ赤猩の本 たので車内は発ぎ見えなかったのの概での影音の顔にも「こゝまで」をはますくと安心した。同時に他でなれば大丈夫だ」さ云ふ色が期せ

を、つひにが羽撃疾器の歌々がつ た、つひにが羽撃疾器の歌々がつ

けふり

さ、時下

大連を 連 JQAK

本年間六時三十分ラデオ體操 本年後六時五十分ニニース 本語源座『テキスト』 |味線清元榮造、上調子作對夫郎元「北州」 | 澤壩晴三輪延太郎

◆映画物語「天岡の波止場」大日 ・ 本職業紹介事項 ・ ニュース

に近づいたが、頻販の鍵を見るされってうなってある。 平津は溝暗い麻縦に棚壁をで機にのので、今度は敷名の巡査が平津な 本朝額二記宿屋の政治環境介本 香、三味線暫澤核造▲心中天網島河庄の政治環境有本 後野澤核造▲心中天網島河庄の政治環境付本製子、三味線豐澤友住 一三十三間常棟田東平太郎庄家の 政治環境有本製子代、三味線豐澤友住 大人住勢音順懸護及池域の政治環境 では、三味線豐澤後子、三味線豐澤後子、三味 時

· 書 志 去 去 北 大 北 大 北 大 塚 いきさてぬるものも随分ありま でつたりとた色です。 がつたりとた色です。

吃能していた

三四五六七八 滿日特選

に合いていりしたで、 明色粉白粉の方は、三度ばか 別色粉白粉の方は、三度ばか で減取りますさ、 ないといってかーゼ で減取りますさ、 ないといってかーゼ で減取りますさ、 ないといってかーゼ

を含む、よくある黄色味のかったのは、感心しませんが、肌の色が利いてゐて、ほんの、は肉色が利いてゐて、ほんの、は肉色が利いてゐて、ほんの、以のはない。 芳香で、かすかなのが感じがよ 香ほりも、氣にならない程の

で、まかに美しくつきよした。 のなきんであるかけが、つけてあるうちに直ぐ乾きますかけてあるうちに直ぐ乾きますかりでなく、ひごく不自然に見かりでなく、ひごく不自然に見かりでなく、ひごく不自然に見かりでなく、ひごく不自然に見かりでなく、ひごく不自然に見かりでなく。

ころでした。ころでした。

白粉のうちでは、「美顔白粉」とは、日本が世間でも何でもなく、日本 私の化粧から 松旭齋天勝

けてみた肌色差額水・無に入りました。一体に、美額の自制

を はいやかな 機能の 水自然 淡紅色 美育小

育"

と心美顔水

金生れつき色が治い様な美肌色美質水

内務次官ご

民政候補

『ハルビン特徴三十日整』駐支イ

政治的危機は既に過程を正確しても勝衆國際問題が起らうでは思想をに至って平穏さなり出上近現在に至って平穏さなり出上近

ることを多とする、近 であるだけに廣く國民の信頼を であるだけに廣く國民の信頼を であるだけに廣く國民の信頼を であるだけに廣く國民の信頼を

マ は近く 関係の変形を は近く 関外の 関連 が 、関条の変形を が、関係の変形を が、関係の変形を が、関係の変形を が、関係の変形を が、関係の変形を が、関係の は、関係の は、関

1 簽】滿洲國政府

近く編成に着手

鈴園の途についたが、氏は出量に

政策徹底を監視

る、而して内移政格次管には小坂

貴族院各派の意見

極東の危機既に去る

満洲國の巫

和實現努力を多とす

ハルビンにてランプ

ソン公使語る

(日曜火)

は一概之を見合せることに根本が、提出するに無臭意として臨むこと、なつた。 はである。に無臭意として臨むこと、なつた。 はである。に無臭意として臨むこと、なつた。 はである。 は一概としては確かでは、之がため関係大臣の施政激誘、律窓の委託、というには、はいるというには、

依然反撃の意味であり、

前閣僚に御慰 勞の御陪食

さなってゐる内務政務次節は改

帝國議會開會詔書

一第六十二回帝國議會は去る廿三日なり

て召集せられ、即日貴衆開院成立

ふ官報號外にて公布

日午後官報號外を以て左の如く語書公布さる

t

11發】山本內

根は近く整勝首相に對し行政官身分保障家が進言するさ同時に選択に對する官僚の示機壓迫を防止するため網絡

える官意の干渉壓迫を防止するため警察官の身分保障案も振出の響である。 着々整衡な進めてゐるが、之さ共に由本内相より警察首棚に對ら行政官の身分保障案の覚慮な邀請する第二支荷時に選舉に對 東京三十日養] 内称行では近く原行すべき地が官の大奏鍼に際しては政策性と懦皝を斥け人様本位の携撃を指すべく搬攻能を中心に展身分保障の實施につき混唱を進言するものと終られてゐる

即到人 本村 武 盛

印刷般 耳耳

、三非常任理事國の選舉(水年 ・、ベルー、ユーゴースラヴィ ・、ベルー、ユーゴースラヴィ ・、ベルー、ユーゴースラヴィ ・、本版体約に一致せらめるため ・、本版体約に一致せらめるため ・、本版体約に一致せらめるため ・、本版体約に一致せらめるため ・、本版体約に一致せらめるため

7分保障實施論有力

目界の空氣

が不正なる商業上の で決の手載 における經濟的紛争

に於ける經濟的

不害地城救濟委

生見、少年審判所の組、中央官慰の組織及び

東京支局養表)

一、前回連會以後の聯盟の事業報 ・ 本年九月五日からジュネーザで院 「職職工事務局、國際勢働事務局 を課題中主なるものは左の通りで ・ 職工事務局、國際勢働事務局 ・ 電票開選任制度研究特別委員 ・ 電票開選任制度研究特別委員 ・ 電票開選任制度研究特別委員

響・ ・ は来る一日午後二時際會、 ・ は来る一日午後二時際會、 ・ なる後、日鷹小包郵便決定並に ・ なる後、日鷹小包郵便決定並に ・ なる。 ・ は、 ・ のが表した。 ・ のがまた。 ・ のがな。 ・ のがな。 ・ のがな。

政務を打合せて 一箇月位で歸る

けふ上京の 山岡開東長官

御豫定式行幸 出観あめりか丸にて松蛭関東脳経に民政器に入り休憩の後午前十時に民政器に入り休憩の後午前十時に民政器に入り休憩の後午前十時 銀融線銀以下管理事、小川市長、地震して関東には関東戦日下内務、極常務地震と、管管務署長及び八田満民政署長、管管務署長及び八田満民政署長、管管務署長及び八田満田の総長の総についた、地震をは、一般に対して

氏政黨對議會方針

質問者も成べく出さぬ

和御七

七年五月冊日 各國務

なほ彼らにぬた某高官は

本庄軍司令官や森島總領事代理 上するが、聯盟調査員さの倉談 上するが、聯盟調査員さの倉談

日間する省合を登表し 可部隊歩兵の

不良支

備洲國の方針 追放 陸軍の異動 開武軍更迭に律ふ陸軍 は 本業利新五郎氏(代議士) 三十日 議 本田代軍三氏(大日本紡績株式會 ・ 社常務取締役)三十日入港亭天 ・ 社常務取締役)三十日入港亭天 ・ 九にて青島より來連



國外に

か悪いかは無論別問題の大もな抱も立つまい、それ

異動に三十日左の短く發表されたで 陸軍省車務局兵務課長 歩兵大佐 安藤 利吉 歩兵大佐 安藤 利吉

補米 國在動帝國大使館所或官 参謀本部附

本 「およしなさいよ兄衆暗郷」こ 「の即要都々遠な一つ衆議院にも送け 今度株式會社艺灣野球場 く見ちや居れまい。

6 飯村町宜

つまみ上げて、手織りの火へ押し上東は、蟶ひさしの煙草な、又

では、 では、 では、 では、 では、 です、 です、 です、 をです、 をです、 をです、 をです、 をです、 をでしたが、 をです、 をでしたが、 をです、 をでしたが、 をです、 をできる。 です、 をできる。 です、 をできる。 です、 をできる。 でする。 です。 です。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 です。 でる 赤くなつてるる眼な上げた

め何

「れ、黄下、圏へ帰んなすつた

~だつて、明日 半分の要求を

▲竹內蒜太郎氏(明電社電役) 同

司氏(關東廳經理課長)

井總雄氏〇元神戸新聞編輯長

新五郎氏(代議士) 三十日 短二氏(高級理事) 卅日夜 四二氏(高級理事) 卅日夜

●山岡関東長官 三十日出帆あめる 同上

▲早稲田大學高等學院柔道部十二



聯盟總會假議題 日支紛爭問題は特に掲げぬ 0) (II)財政事業 慣習

新任大連駐在英 **昨年日本駐在** ア、ヨーロッパ委 新任英領事才氏着任

日本人が非常に多いから、日本人が非常に多いから、日本人 に居る時间模樂しい生活を送れ

滿鐵醉今(廿九日附社報)

技師 背木 信一

選査員が今朝出後したご語ること所に親日ぶりを登庫し、又職監 問題始め時局問題に関しては一切で残念さらに語ってぬたが、満洲 てこさか避けた 〈窓間はオスチ ツトン頭には

大連甘井子埠頭長 大連甘井子埠頭長 技術員 平井 幾 技術員 平井 幾

件维

渡部 通樂

その初の上へ、細い細で、真ん

照らすのには、少し、暗い た?」だけには、明るかつたが、 ストラかいてきた電燈――それは 三年局

▲濱田藤七氏〈豐年製油大連工場 三郎氏(福昌公司重役)三章氏(福高公司重役)三章氏(福満職業重役)三

領事)三十日入港うらる丸で着マックオステン氏(大連駐在英

後 三

氏は今回同社な関南退社と竹内坦 道氏の後な襲び満洲新報社に入り 通社大連支祉主幹さして今後一層 & 任す。蔣作寰は成べく速に日本に歸 **滿洲新報支社主幹** 青い夜、黒い夜のひ

一、郭泰祺は近くロンドンに赴任留任す 羅文幹の辭表は却下して當分

(6)

表 な大統領に振出した な大統領に振出した な大統領に振出した 満蒙の戦慄

南京政府外交

直木三十五作

委員會

留任條件

関答する事た教した

っ、大統領はア内閣の政策を支持 を腐住任する旨の保険を再確言す

イツ内閣

切。心得。 材にその仕

元帥府に列せられた、漢は海季内領領軍の伏見元帥を最下年の領功領を譲せられ、元帥府に列せられた、伏見大将宮殿下

命では本年も愈々集草

吐業の積極轉換

補高が構像

洋速コース今一回のお録しみ。

卿奉天へ

けさ驛頭で八田滿鐵副總裁と別れの提手

まれず焦慮してるたプラウ

ル二十九日教】順風に悪 ゆふべの出發

無いので自然ヤマトネテルで働さて公然能るとか評されたホールが

考慮する

大連署の意見

館主任技能宮田氏の語る處によ

下同代理店にある地で

り 時より午後五時まで本館技術と 室において左の展覧者を催すさ 一、明末清初期に來華も西歐の科 學を解来せら歐人宣教師の者逃 の名述

大連闡書館では五月三十、卅一日

映画を契約する

間次のルビン

けふ更らに再撃せん

な登送一た日にしてるる態度上等っていふ有様で強て「ダンスの概全」といふ有様で強て「ダンスの概全」

迎てるが如き日晩な池らし等品

たブラウン機は途

ガソリンを

放射離陸

さ様込み盛んに

る十六日宮田技師な イト社代母店で直接

寒氏、蛇に市内西

mくまで飛行を決行する様りで 個處な修理の上月曜日には更に むなきに至りました。早速故障

土曜日のヤマトホテルの會に

い苦情出る

社交ダンス會から

際職盟の満洲親祭に満縄側随負

伊藤滿鐵側隨員語

あり

のまい説明

してるた浦

空に對しては昨年空間七分の値下

日から實施する事になった。右住、一个回認中になったので六月一人へ中回認中になったので六月一 受家な緩和しやうさ! 云ふ作戦であ

育風に乗じ愛機ローンスター號上。に緊張緩死をてゐるのな養見でた中後十時二十二分)に到り抗極の ロシューネの東北五型のヴエロリサ九日早晩五時二十二分(滿洲時) グーレット氏は本目ローマケンフ 最低一割、最高二割五分で 市は一萬七千圓減收 ロシューキリ 『十八日歌』まる四月二 マシューキリ 『コーマケン・ 高二割五分、平均一割四分二厘强 【ハルピン特麗三十日宴】飛行隊 掠奪品を 取り戻す

中さの報に擦りないとう。 一中さの報に擦りないない。 かな三百名の開戦が襲い掠奪し五 が三百名の開戦が襲い掠奪し五 がない。 で引いる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 60室の飛行機出動爆

十三

月

が、リットン委託長以下委 前九時廿分費の特別列車で赴

総選して別れな情人であた

五

市営住宅の家賃

六月から値下げ

發車なで歡談を交す

中の各地の天候は一般に良好さ解に向って機能を選した。コース途

時の傷逝去せるな思否されとくら 何差滅形常祭楽料な場る 「東京三十二日愛」 起きなでは故 それら、私は難像前日も ・ は、本はる、なは難像前日も ・ なんし、一般的便な差滅はさ ・ 本はる、なは難像前日も ・ なんし、一般的便な差滅はさ ・ なんと、一般的便な差滅はさ

踊る場所を

鼓側言分

監獄殿戒長春城内の

襲撃の策動に

袈裟を脱がす 偽坊主の法衣

佛飛行家慘死

反軍の本部を

不意に爆撃

さ海倫を空中襲撃

もの父は脱憾せんさ

大統章、王世程の阿特に脱憾せんさしたもの

| 辞終前郷値中の経費な戸職巡査が | 連繋で経費の正艶な内仮中三十日

會の容易(種)

るさころあった、総るに一方演等をきにいいまし、機のは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、

健全な發達阻害

抗議した寺島氏

花田中佐講演

配四つのホルモンを凝重に配無して特製した、機営ホルモンを凝重に配無しや仕事でなければならない。 殊にや仕事でなければならない。 殊に

で防蛆剤の際臭気が

日,限

日の

日活のト

重な極めてゐる【長春電話】

市内元町二四一書地滿編衛生院党 れ 市内元町二四一書地滿編衛生院党 れ 一寸偕用歸鄉

単的に有名な人で現在は社會数化の 家の特別任務か需がて活躍した國際 での特別任務か需がて活躍した國際 は、なるが在田中佐は花大人さしてリ 早高柔道部

は都長心津講師に引擎されて三十早稲田高等學院業道都選手十二名

内地より一足お先に

て封切され

圖書館展覽會

d

お米の

愈々六月一日限り絶對日のべなし!!初日以來四日間ブッ績けの滿員札止

韶

福牌軍手卸賣 山本洋行

※ 製商 ◆ 志 摩 洋 行



表選手決 派遣 0

尉の遺骨歸る

はれてゐる

本る六月一日の大連純社の月次線 には氏子代急嵩者町藤駅町属の氏 一子役員等参列の上午前十時より月 一子役員等参列の上午前十時より月

吹祭殿を執行する

山内多門都伯《東京三十

時観時大會を開催することとなり

三四五円位にて可成の上物より

紹京 深京田町

大連神社月次祭

より六日間屋ケ浦競馬場にて随

臨時競馬出願

神川光太郎氏の歌光せる

名を日本代表さして推薦の伴決定した

(日立編山)西負一(同志大)張起 繁(早大) ●ハードル 勝田辰巌(東大)竹中正 一郎/藤大) 明大O・B)金恩培 明大O・B)金恩培

〈早大〇・B〉南部(慶大)木村一男(

は、 ・ は、 、 は、 ○愛知第一出身〉柴田たか(山美)土倉ある〈京都第一〉村間美

女子の部 女子の部

田修平(早大)東月後夫(変理大)田修平(早大)・日島直人(山口高校出身)西大)田島直人(山口高校出身)西

等主任沖田金三都大是人々以上

大阪市北人資寺町二丁目大阪市北人資寺町二丁目

電話船場三五一六番 橋 粂 商 店

印發賣元

各產地值書·廉德奉仕品豐富·

かれて豪雨のため極いな流される

日盤の天家山内多門番伯は昨年と 満悠に罹り加原中線が育され三流悠に罹り加原中線が育され三流悠に罹り加原中線が育され三流悠に罹り加原中線が育され三流悠に罹り加原中線が育され三流悠に変した。

長敦線復舊

南西の風晴一時曇り けふの小洋相場(正午)



柳 治療開始

大連市紀伊町二三電車派



連署へ取締方を要求したのです「都復態全通したので世界より一部うへからも放置出来のので、大『後観全通したので世界より一部であると思ふ、また風紀取締の。澎沖間の破壁側所は廿九日中に全が知きここは餘りに心なき仕方 通さなつてるた長敬様太平郷、黄 す 配食機全通したので世界より一部 に関の取扱いを中止してなた旅客 に関の取扱いを中止してなた旅客 にないないである。 これのでは、質味扱いないである。 これのでは、質味扱いないである。 これのでは、質味及びないである。 これのでは、質味及びないでは、質味を含まれている。 肥り過ぎに惱む」 やせ藥の話

質して歩き質は口者には心臓の部では大寒を掛けの経管が市中心(帯) 近高野山派遣の布教師さ自得す 海外ニュース

私の服薬した體験 製剤が、最も理想的な内服薬であれ、近代産業が辞見したホルモンか、近代産業が辞見したホルモン

わが香界構取者の一般要であ

は流行児の観を呈してホルモ東事者は競ってホルモ東事者は競ってホルモ 栗に いっという

戸芳香液 gen ig

ペレトン南京出記派列 フリモス蝿とり粉

て事は、戦くやらせないても、こんな時間なや、

のタニル間催するが、費助出版者を出版の議論に関するが、費助出版者に関いて「日と平地・一般を追溯の議論に関いて、日と平地・一般を追溯の議論に関いた。

七

百

滿洲託兒所

基金募集

『目と耳の夕』

Ξ 千 九

まにらるい人だが…」。 すつさ大阪村の港を

などざりて、長い膨下た場の生のをさ、そのま、が関目のかへ静かるこ、そのま、が関目のかへ静か

正五郎は、難くの間、ちゃさが

嵐

全世界での化

粧料は

<u>_の</u> 滴

南京虫軍全滅

果

然

治淋

各國有名化粧品會社

ン合社製品

高新洋行

窓状ある本校卒業生に就職難なし満洲で有意義な職業は自動車

行為

(159)

締務の途外

富國キネマ

Watermap's

らとを解除に就いて実験と変物も

市の

^戶夏物整理品

答案 第 第 用 果

實シ

ツ

ブで各種香料

瑞典製ア

イスクリー

H

六 月

\一、三、四、五日(五日間)

ででは 本 食具事集はいよ

週に関節の登録映画「ト

であるが一第一

所

日藤

H

樂

裏

通

半額

大

投賣

アイスクリーム機

アイスデッシャー クリームスプン

連鎖街常盤桶通

Qt。(約6人前)

... (12人前)

。 (部入前)

家 畜 飼 科で

出陳品目

カチーフ・靴下等附端を一切陳列プロン・スタイ・ビジヤマ・ハン洋服。ベビー服・帽子・肌衣・エ

浪速町

0

ました何卒御來覽をお願ひ申上ます。

夏の流行

浪華洋行特選

六月 日

於店內休憩室

服 陳 列

トテモお可愛らしいお子様洋服の代表的逸品を悉く取揃へ陳列致し新緑かほる初夏!。この夏流行の見るからにすがくくしく輕やかに 會

縮紋紋仙帶帶帶統 本り反 四三三三一五九三 関連関連制制 十十十 八八五十十八八 十十十九八 **应接线链接接线线** 除牧 製機利本紹 紹 · 八車 · 小丸羽 召地看校布紋帶折

募 集 人 員 授業開始日

六月一日午前日

二十名限り

學生至

入屎·
而若v

大森 医院

羝 詰 海洋偏常。 満年主子演、 類花木噌かやく落味、 昆布キソノ 煮具他参品を 和 信 み 町 市 場 全 外 連 市 信 み 町 市 場 ・ 拾

ただった。 娄 錐

監設督計 正正 學學 生生

横井建築事務所 大統市紀伊町八五八建築語會三層・電話三五五九番電話三五五九番

祭界を征服す

川戸にとうというエアノノル・エレス・アノー・エレス・アクターコー・ジョー

爾話代表五一六一番

入八七七五五五四四 周周前面 八八八八八五五元八 十十十十十十十 经续续线线线线线 湯 建町 伊

00

大連市北大山通り 大連市北大山通り

文書の内容は左の通りである 英語せる景態に基を演纂の歴史的事故 ・ の内容は左の語である

聯盟

調查員

13

寄す

大連商工會議所

(日曜火)

日

契約解除か

一兩日中に解決せん

滯貨生糸問題

三十銭安の弱保合
三十六日 日米不變米日六安海外銀塊區をで軟弱の折柄標金不變に常市も保合ふ金特達大豆は南支筋の乗替、邦蘭の前れで品騰豆粕、高粱も强調後場更に買減潤き各品さも機騰金株式一度は南支筋の乗替、邦蘭の前れで品騰豆粕、高粱も强調後場更に買減潤き各品さも機騰へ株式一度は南支筋の乗替、邦蘭の前れで品騰豆粕の高ば諸株共足り東京

云灰分型 云 不百まれ十高銀塊軟弱標・金額勝三十二弗隆に迫ら

世三日

廿七日

世八日

市税賦課を交渉

大連商議の決定

寄託狀

者はその成行を注目してゐる

首相ご拓相に 商議より打電

前週に於ける市況

出張販賣に

日来が第三回において一颗四分の 日来が第三回において一颗四分の 日来が第三回において一颗四分の

本土国土銭に寄行いたが、あさま 本土国土銭に寄行いたが、あさま

鈔票氣迷

るも質手高唱へに見送り歌歌歌歌 米各市場休會 爲替商談閑散

イ保倉である 五月三十日のア (校のこさに態度 経動するもその 湯原上流の 在荷

花江霧原上 哈市附近混保

東京株式

一九、五三〇枚 一九、九二〇枚 九二〇枚 九二〇枚 九二〇枚 九二〇枚 九二〇枚

解入の新制に関してはさきに返り を要請せられたが今直に決し兼 方を要請せられたが今直に決し兼 方を要請せられたが今直に決し兼 がを要請せられたが今直に決し兼 がを要請せられたが今直に決し兼

原織理大臣に宛たの迎き電報を養 でない。 これ期に二十八日村非會職より郷

を経事項の歌謡か行つたが歌樹 二十八日午後六時より委員者を!

〇三五五〇 二八七〇 四四〇

麻袋小聢り

綿糸低落

へ界世の金黄 動活カスラアの微生氏ーリケ・ーリハ 類洋線大強生氏ズンヘイ・ムアリイウ 一 局送放愛戀芸 高送放愛戀芸 篇

RR

久野あかれ・主族

滿鐵株(弱保合) 本规類特 二十四個八十錢 清礙新株 二十四個八十錢 清優新株

勝合の大番組

回活

國の波止堤

7前一節 的一節

大阪期米 前場等前場所 中 限 引失 118 中 限 115、118 118 118

展 元 大阪棉花

六月

日限 な日に

一十五日 日米第一回一高第三回二高米日十三仙高、海外銀明、標金保合さ代料不透明現場と、標金保合さ代料不透明明となると常市入氣度りにて引際となると、海外銀票を表現して、一十五日 日米第一回一高第

養大五滿! 養阪 生總

承条品新新

態度決定の作および講洲

人上海田三民二丁禾女三日 院を選ぶ外なきものさ見らる 分参慮した上で菩薩する決心ださ 中に解決を見る極様で紹展短約練 出した。これに對し後藤農相は充

東株增配決定 に及ぼす影響の警察に関する他の に及ぼす影響の警察に関する他の たがて先づこれを満洲軍要物産 るを以て先づこれを満洲軍要物産 響度に動き職完すること、なつた 製者會合して影響される等で、を 製者會合して影響される等で、を 製造を作り更に會議所さしての

農相訪問

| 「東京二十九日登]||全國議系業大|| 「東京十日登]| 東株の全郷配常は | 東京二十九日登]||全國議系業大|| 「東京十日登]||東株の全郷配常は | 東京二十九日登]||全國議系業大||東京十日登]||東株の全郷配常は | 東京二十九日登]||全國議系業大||東京十日登]||東株の全郷配常は | 東京二十九日登]||全國議系業大||東京十日登]||東株の全郷配常は | 東京二十九日登]||全國議系業大||東京十日登]||東株の全郷配常は | 東京二十九日登]||全國議系業大||東京十日登]||東株の全郷配常は | 東京二十九日登]||

內地株續落 五品十六圓臺の新安値 同様課税と地元酸人か擁護さる、いてはこの種出級駅間に飛いては、の種出級駅間に市税が配いては、の種出級駅間に市税が配いては、の種出級駅間に、原では、 一定か感するものさして雷地融工架 りば内地のこの種融人は相當の痛 線突液するこさに決したがこの結

商議入會

異存な~

輸組役員會

水井拓務大臣宛 村井會頭

滿電

が標、第二重臣を輸決した事式さんことが進送。通行するが

以そ斯の如く 一本に對する 一部された、是れ質に疑察二代の 一部された、是れ質に疑察二代の 一部された、是れ質に疑察二代の 一部された、是れ質に疑察二代の

明ち不信課 要外に乗り また金融

は、 にも之を編集他をくさ云って点る はいち級侵深時代には飲みの松直戦 山一派さの旅野、北俊単さの総野、北俊単さの総野、北俊単さの総野、北俊単さの総野、北俊単さの総野、北俊単さの総野、北俊単さの総野、北俊単さの総野、北俊単さの総野、北俊単さの総野、北俊単さの総野、北俊単さの総野、北俊単さの総野、北俊単さの総野、北俊単さの総野、北俊単さの総野、北俊単さの総野、北俊単さの後半世は始んご東北谷。

一年な感するものさして 監世 間に

日午後四時より役は會を開館、組入連輸入組合では匹報の如く廿八

を表示する。 を表示を含めていた。 を開催していた。 を開催しては、では、 を開催していた。 を開催していた。 を開催していた。 を開催していた。 を開催した。 を関係しまた。 を関係した。 をした。 一代名に第二の學良が はいのである。如きは がいのである。如きは がいのである。如きは がいのである。如きは がいのである。如きは 一十八日素原極まり 一十八日素原極まり 一十十八日素原極まり 一十十八日素原体 一十八日素原体 一十八日本 一十八日本 一十八日本 一十八日本 一十八日本 一十八日

海標金

壹億壹千七百參拾萬圓 (全額拂込濟)

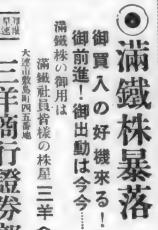
一六六

性專門病 《壽堂醫院 ®8599該 婆后川

監

室

御前進!御出動は今今一御買入の好機來る! 滿鐵社員皆様の株屋二羊へ



育根よりこの趣旨を閣僚に解へ承認を求める事さなつた際際、事務については絶野に政務官の容暇た許さず事務

し、さし際り各省の人事關係、事務については継黙に政務官の容職が許さず事務官さた臣の手能に限にし政業の勢力が事務的方面に迄浸潤し事務官の政業化を避けて土土出景」整藤四階の政務官は徳前の類く存置する事さなつたか

陸相の答辯を求める 粉糾する陸相留任問題 概でなく本書語の雅上堂々所信を 独悪し陸根の答案を求めること至

貴族院本會議で

組閣早々斯く政民悪魔が別立。訪び政友の態度を述べ協語し

らす

の解決は概能困難の機能である

共に、政友會

勝局長、瀬見米鞍鎌長を挑致。 米穀情況聽取

に對しては東軍を始めさし来話、者か出て事さなつてゐるが、諸家

日本國家社會黨

『東京二十九日』 赤松小池殿氏 振雲問題に早くも政民殿薫聞に『東京二十九日』 赤松小池殿氏 振雲問題に早くも政民殿薫聞に 二十九日合同結黨大會 下中派は合同から脱逃す

順氏等の勞農大衆驚脱退組及 者ながし、政勢官問題その他に 野戦家、近衛女優氏等教派院存力 野戦家、近衛女慶氏等教派院存力 農林當局協議

質及び經過を臨取したが、近く地 を挑致し、離話中糸島分間町の性 を挑致し、離話中糸島分間町の性 を挑致し、離話中糸島分間町の性

俄然屋頭し内閣更迭な期で 歴史を聴取らたよ、この問題に迷 る最後的態度方針な決定し

政務官は大臣の」

反對黨より選任せよ

政友會側の意見

の歌信は民政より探 くては響画一致内閣の基調を破壊である。 いっ る事でなつた

したと

の閣議で强調

な可決、繁名は日本國家社會無 新標克族氏さ決定、純行委員長は 繁重と繁華さ決定、純行委員長は なの成分を外付にするやの二大難 後の成分を外付にするやの二大難

> 僅か一圓五十鐘 會を逃するな

讀者の聲を聞け ものだ!

観参與員の答へが「共存共榮」

世 内容の 内容の では必ずしる民政策よび称言問題に就 内容政務次言問題に関し山本内根

相納得か

大電の決定を急ぐ事さなった 株の倉見を際へ内粉、大蔵繭と粉 株の倉見を際へ内粉、大蔵繭と粉

東京二十九日安」政務官の人選

首相意見聽取

支那軍死傷者數

一萬四千百四名

南京政府より公表

政務官問題

に現内閣さらて良策なきもので

拓相、内相を訪問

表した。
「一直六七七、兵九、一五三)をできた。
「一直六七七、兵九、一五三)をできた。
「一直六七七、兵九、一五三)をできた。
「一直六七七、兵九、一五三)をできた。
「一直六七七、兵九、一五三)をできた。
「一直六七七、兵九、一五三)をできた。

常機機相な訴び、乗用書記官長は の施政演説

年前山本内様なな歌に訪ひ政務官

支那軍死傷禮計一四、一〇四名

削の人

一昨日歸還部隊

上海軍司令部發表

閣議で大綱決定

の関係で決定の答

謝

解を求む 首相三氏に諒

長獨占せず

東京二十九日登】新藤首根は売 東端あるに配み廿九日見芸館・海 を表めるに配み廿九日見芸館・海 を表めた。 美徒抵だとく二十九日午後国际三【漢日三十日費】据予江の塔水は 增水危險

派

| 大大会は第六 り級関一致決勝のもさに衝夷割されて殴む影像 して殴まればならない事さなつた で、全院委員長、常任 してぬるので、全院委員長、常任 してなるので、全院委員長、常任 して殴まればならない事さなつた

叉勝つ

ヒットラー

政友會の對議會方針

殷銀行業務確實に御敷扱申候

世の識者は聲を揃って推奨したので、今真で申込まれよい。一世の識者は聲を揃って推奨した。

人、清の満洲統一 な真民族は金の滅ご以後湍洲谷地 の一連より清太祖女兄哈赤の蠍形女郎 の一連より清太祖女兄哈赤の蠍形女郎 を放して、また訓練さして鸛 であにおいて、また訓練さして鸛 であたおいて、また訓練さして鸛 はなると、恋州女郎 は かな都するこご、なった、即ち清 土土

版えら記録せらめ、明純宗の萬縣 は種が女別民族によって完全に統 国代さ照と年載を天命さ定めた。 は種が女別民族によって完全に統

本部さは別価の国家を形成するに おける満洲は愛新愛難以の私有領 一されたものである、この時代に

の三系統の中等三項の電古系統

第一室車の を当ならに満洲、電台に取る大関係 ・室車の を当ならに満洲、電台に取る大関係 ・変素の を当ならに満洲、電台に取る大関係

満洲画さ棚であに

電上海三十日数】本日午前十時山 一東北京がらパンドに多数の影響を 一東北京がらパンドに多数の影響を がらパンドに多数の影響を で東北京がらパンドに多数の影響を がらパンドに多数の影響を

満洲國建國の

歷史的意義

をなかった、繋る水民族を現て数 ではなかった、繋る水民族を現てれてなられて では、、ボーニ十萬は満洲八線さし では、ボーニ十萬は満洲八線さし

九、満洲は古来獨た事は明白なる事態である。

ソウェット・ロシャを表数する「ッウェット」宮殿のたちッウェット・ロシャを表数する「ッウェット」宮殿のただち、宮内に(中)採用を南中であつたが過程世界各両よなった、裏質に(中)採用を南中であったが過程世界各両よなった。裏質に(中)採用を南中であったが過程世界各両よる「・ウェット・ロシャを表数する「・ウェット」宮殿のただり一等に常建さたハミルトン氏の設計画 現在唯一の社會主

、このために流

一特殊地域であった、即ち古来高を新水都と黙認した所の複説せる

あった、これによっ を脱されがった事は を脱されがった事は を脱されがった事は

排日示威

上海學生團

『滿洲人の滿洲主義』

の行政さなつてから之れを修構 強端さならざる時代には、 養だ 情地さならざる時代には、 養だ

湖か観察したアメリカ政務官アア の連縮をしてなく必要があるこ 【ハルビン特電三十日製】墨に満一み統一も時間の問題であるから

戦災家の北浦農家者職物したが、 ベルソン氏らを認め無源アメリカ が、家天財在委員クリスト

馬賊に阻まれ

めない。假全行はれても

でも歌迎せられんさしてゐる。

『北滿投資は有望』

米國實業家も注目

聯盟調查團隨員北平

支那側に 大国際船 像定である、商同

を 正成職、 北京外祭 展 王成職、 北京外祭

【東京二十九日黄】 松松添さ快 中一派の 暫定的結盟式 派は午後四時か

停戦協定論難は

勢力争ひが原因

南京派の汪精衛一派師

一七つ

はるびん丸船客

(ア津二十九二巻) 立法院委員會 【天津二十九二巻】立法院委員會 【天津二十九二巻】立法院委員會

てとなりに報道されたが、之が実相

本作に「代政院長江縣 在任に「代政院長江縣 在任に「代政院長江縣 に提出した に提出した 法律家其他宣職書 法律家其他宣職書 法律家其他宣職書



このびゆく補穀への質相を知らんさして、これを期待したるかを覧っの入場看賞に六十二萬人を突破するの大魔院を禁したこさは、如い大満洲國展館會は保定通り日本標的木屋に於て本月十四日より廿 大阪(白木屋支店)で開 大豆軟

滿洲國展覽會

せらめたるは一つに驚力の脂質し

に堪えませ

六月十七日より廿六日まで

五品强保合

内地引小戻し

况公子出

市

戸





度になつてある

出來高 期近 百二 近 岩並 岩並

(定期後場(以上以)

保合閑散

の野中福祉の 銀対金 銀対

大き市西公園10七年 東京 東京 大き市西公園10七日





ス此繪當の日等 をの愛つ切をでげ値物の資各を和 附英挿 失絶好で編以あたををにら卷添英 し 雨繪

(3)

を 大の 木版を 添い 手相實物 を 大にして 温は でするところは でするところは

金州孔子廟 さ調査團 說

があつて前進

職意である

長井書記官

東上

変化を云

在海省域 大山城所 長長半書記官は 本省に報告のため長帯郷 東上した、また記さらて移民間郷 東市のため 東上した、また記さらて移民間郷 東市のため 東上した、また記さらて移民間郷 東市のため 東上した、また記さらて移民間郷 東市のため 東上した、または、大田城所 長長半書記官は

下以行十元 すらさは傷中

東関が動権な表失し、民衆が其 でゐる。満洲國にありては、舊 でゐる。満洲國にありては、舊

要すの質情及び會屯の自治制を有の質情及び會屯の自治制を

様々協議するさころめつた『長春前九時半より鮮良保護方について 【ニューヨークニ十八日費】本日 紐育爲替市場

小原を高い、 一大は大力となって、 一大は大力となって、 できる。 一大は大力となる。 一大は大力となる。 一大時よりである。 一大時よりである。 大力とは、 一大力となった。 大力とは、 一大力とは、 一大力となった。 大力とは、 一大力とは、 一大力に 一大力に

山岡關東長官

人を終に関して、如何にも影響にて

作 (小學校/) 無 名 氏

変統復活の要職 一質に被奪は 被総復活の要職 一質に被奪は

相信等三者の十日歌

操へてぬたもので、国を変つたも のが目立つた、こは第より際に釈 筋が破偽替市場に現れ際を変つた 筋が破偽替市場に現れでなった。 のでない事は今日の前の強調にて換へてぬたもので、間を費つたも 通貨會議ご

分餘會談の後地職に動いた

成した世界通貨倉職は今やフラン 元佛首相の意見 乗り ・ 別車にて来続いヤマトホテルに然 ・ まテル別室に然で本庄軍司全官さ ・ 電見の後、軍司会官、販谷氏、安 ・ 要博士さ眺壁を共にし岡夜二十時 ・ 要が単にて大連へ嫌つた 『 条天

山岡關東長官 原因 ボンベイ暴動

ング氏ら六名

る、本社は保証の短く軽に在應要會か日滿窓縣の八部を向むる大大院において左か、一歩々々さのびゆく補穀への實相を知らんさして、これを期深したるかを覚

自午前九時至午後五時半 自六月十七日至六月廿六日 堺筋白木屋大阪支店

租界支那町殿戒

花

風變りな浪花節狂

七百

 \equiv

千

九第

さ す 支那骨董の外に十六ミリ天狗

語る鎌田亨子さん



日

初夏にかけて おぼ、

図の一つですが、形なり注意して ▼…先づすき機の際に脱脂線をでせう、手入れの悪いのしその原 こが出来ます。 次のやうにしますご簡単に治すこ ・ 新線の今日この頃、腱にフ これた治療しなければなりません 痒みは斯うして防ぐ

▼…それからフケの後間さして ぴつしよりになりお母さんの知ら そい、迷惑です。若いお母さんとする女子不較性の極適をすりこんでお い がん場たちは重要の無い日中は つがる場合が珍しくありませんがませますとフケが出ますから、絶 の親派な思ひ造りから物の書へな なアセモが一ばい出來て其ためむませますとフケが出ますから、絶 の親派な思ひ造りから物の書へな なアセモが一ばい出來て其ためむませますとフケが出ますから、絶 の親派な思ひ造りから物の書へな なアセモが一ばい出來て其ためむませますとか。

(日曜火)

惱む赤ン坊へ

糠湯にお入れなさい

房をマッサージするか、プランで
ちば朝の柳を入れる時に、鱧の皮がになる方だには、どひらば朝の柳を入れる時に、鱧の皮がになりますから、 震量が市場に姿が現しました。こ

感です、若いお母さん。このも湯を除き、その中に砂糖、「三圓五十銭の二通りですが変しくありませんが「寒び縄に入れて、一、二回湯を取したがお他機はあまり膨くない」はい出來て其ためむ。けて手でこすつて皮を除き深して、でないから火傷の盛いはあれ、」はい出來て其ためむ。けて手でこすつて皮を除き深して、でないから火傷の盛いはあれ、」はい出來て其ためむ。けて手でこすつて皮を除き深して、

滋養料





「なる哉! 滋養料の王どりこの! がの一杯は一日の疲勞を一掃す! 朝の一杯はその日の元氣の元となり 開中推知らぬ者なく。遠く世界各属に輸出されて大好命 的大穀明品でありまして、今ノ酸で、高橋孝太郎博士が多

置。ウイスキーを入れ水に薄めて召上つたら、とても実験を設に美味ですが、受コーヒーや町菜に入れたり、或は補どりこの」は、普通水叉は湯で、五一七倍に薄めて召上る 特上滋養効果偉大 胃腸の惡い人

を耐気模様となります。 ・ は実際で表した。 ・ はりこのを飲むり度ですが、どりこのを飲むり度ですが、どりこのを飲むります。 病後衰弱の人

五 年

盛夏を控へて薄物ー

-仕立方の秘訣

Ξ

の絹布をお用ひこなっている。 ありません。も一つ注意をなお用ひになつても見苦い

お菓子代りに

何にたとへん

初夏の飲料として 美味と滋養とを兼ねた 天下一の滋養料 の爽快味!

次の様な。

色は朗らかな肌色 絶對無鉛で美しくツク 輝かしい健康色の三色 正價 各色 五十銭

ツキ ノリ

この香

節節なお化粧の 水むるまゝに 自自在在のウテナ同様自粉 ウテナの固体

あなたが 素晴しい白粉です。 きつと美人になる この自物・ なるには

際酒を入れ郷火で戦く流て下

なう、また汗疹 かまが

そら豆料

子達も喜ぶ

これに勝るもの 断じてなしー

屋与腺病質の人

世乳少なき小見 自 粉

お 9 用 樂

久保政吉商

(總代理店) 玉置合名(孫弘明)語

大日本雄辯會講談社代理部

天元) 東京本郷

新聞 图 一十錢

(日曜火)

たった。 からの北方約三十二支里の連陽 からの北方約三十二支里の連陽 がこれば二十七日午後八時頃畔眺頃目 れば二十七日午後八時頃畔眺頃目

安東の山形右一氏

迷ふ全省

[公主篇] 熊崎 □公書に勝順以後 忠實に胼胝の討伐及び要所の整要 忠實に胼胝の討伐及び要所の整要

歸順を考慮 東電局が備人で磨り上を関的戦 窓溝してぬた。なほ目下右一氏は愛犬家さして知られてぬ 軟で整通の愛犬家では一名が、時局による軍用犬の不足に いぎであるさして費志大名が、時局による軍用犬の不足に いぎであるさして費志大名が、時局による軍用犬の不足に いぎであるさして費また。

軍用犬のお手柄

怪支那人を難なく

あ年後十時時監視中の軍用犬「ジ」馬の他にその塩南側に徹伏と監戒してるたさこ 大は此等係が の公安馬蘭先驅と無続たる長蛇の に到着三時より公式の告別式が領 に到着三時より公式の告別式が領 に到着三時より公式の告別式が領 に到着三時より公式の告別式が領

日滿 単生の古 堂に集つて 安東の懇親學藝會

日支戰沒者慰靈

の様とうねーでは、日本版三百名)に連ん長く動べた。 「地のられ和やかな職和無分を職と出してゐた、先で地のられ和やかな職和無三百名)に連ん長く動べた。 「清測版四百名、日本版三百名)に連ん長く動べた。

語が車を中に向ひ 名《五年以上男女

六月五日奉天で追悼會執行 調查委員一行も参列

後四時より和茂町和山楂 が施行される事となり顔電際一滴滑帯壁の縁性者となつ の総造で日藻微軟肥毛管の道性

Sist ニセ・六ニス 松浦汽船株式會社

会は数萬の級衆中央公園を埋め午 を対な日和に惠まれ隣原ナー運動 投手米突メドレー 電四四九

番 滿洲日報社廣告部

○ 大連汽船出帆 東線所 九 二 商 會 新旅廠 山羊牧場

哥 蠢動

海公安分所長もこので、解長は之を控制され

奉天で逮捕

は撃くらとという。は異な遊覧をなった。

遼中匪賊移動

重どんな

肺病。完全心治

アワビシン

鮑療養と

短期療養の權威

触研究所是 白根 射郎氏

子河か渡りニーと 東京原の一部が、東京統一百年、東京の一部が、東京の一部が、東京の一部が、東京の一部が、東京の一部が、東京統一の連載によれて建立のである。

| (次天城墓撃を企画せる金山好の部域を取べる)| (1) | (本部兵鉄環丸二百費を所持と適川 大路兵鉄環丸二百費を所持と適川 大路を取り、1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) |

間島地方鮮農 自衛團組織

安東滿俱

平北に敗る

はい、それが影響にはこれまで腕刺 にかいつた全様ちで会に伝せて澤 にかいつた全様ちで会に伝せて澤

服用者の非常な養びさなつてゐる 脱者さいはれてゐるが、今も服所用者の非常な養びさなつてゐる 脱者といばれてゐるが、今も服然を現し漫多の臨床上の實驗を經 白根氏はこれまで長い間をくの効を現し漫多の臨床上の實驗を經 白根氏はこれまで長い間をくの対を現し漫多の臨床上の實驗を經 白根氏はこれまで長い間をくの対を現し漫多の臨床上の實驗を經 自根氏はこれまで長い間をくの対を現した。

期かな家庭的ホール

サービス…是非一度…… 日支 英 料 理 さ 献 鼻的

食堂満

(安夏) 北北仏樂部駅 から職前球場で平窓。 から職前球場で平窓。

サナンスル提へんがため腐心と部下を死め影響の行為かなさらめの 下を死め影響の行為かなさらめの たり今後の雲行き観望の 反滿洲國の

侮り難さ

 \equiv

五

義勇軍跳梁 匪賊の勢力

三人組海賊

漁船を襲く

戦の数はおびたぎもいものである個、軸安、臨江、長白各縣の馬剛 間地な片鎖も公安分局是以下の一旅第二階第三於にて防撃し午後七時四十分八渡溝に入り五常に向け出動と極 【長春】 榆樹縣駐屯吉林醬備第 城攻撃の陰謀をなしな

五片滿洲國

遼陽縣下の匪

匪賊の密偵

八郡龍川 画院 半層

安東勝

では、之かに動き取りに対する場所では、これに動き取りに対する場所である。 この特性を場合に対する。 かたる時式小銃六挺が飛び出した。 かたる時式小銃六挺が飛び出した。 の特性を場合に対する。 の完備があって取て数日中に各大隊に 【無 】 須祖滿俱對

尊き犠牲者

故村田農場主の葬儀

日滿官民多數參列す

【安東】廿四十夜の 鴨綠江增水 地附近は一日

【漢葉】 満洲関治炎のため舞き様

健氣な村田

未亡人

新 二年解職職院に入居し背島戦に参 の 加して動士等を授けられ共後職隊を が 銀線駐標の任に代くや渡南県で と 1年経職職隊に入居し背島戦に参 会 1年経職職隊に入居し背島戦に参 修定水と流流とた後。

開原デー運動會 優勝旗は再び官衙組に 茶に優る 質輸入



野球戦 能は、動脈 がたた

治療に超越した機士師治療薬であ アワビシンの健力新融解 ですか、 ですか、 京方面に

世は 意識 きれる。

海產物問屋陸海軍御用達

浦 鉾

春宵一刻ヨシノのホールで!! 多數の美人連が皆様方の為めにお待ち して居ります

和洋食共大勉强致します 族順乃木町カフエー ヨシノ





伸唇禮兵也歡送迎御宴會自以是罪賢 声般の設備整ひ株に舞畫製羅品収縮て御座にまず

午月午月 徐一五十 時日時日

山羊の乳に何よりの掌養料配養出

旅

石炭商·倉庫業

東軍

常飯 貯炭場構內出張所呼代用生命保險相互會社代 碑店 西

(五)

組織さる

九十名來隊

海軍記念日祝

の披露宴

大場新署長

四平街をあげ

警備團慰勞會

頗る盛んに開かる

高金四十一個廿六錢也 健泉順 野家署

元代と新鮮味を加へる

の鮮農

三巡査の昇進

謠曲大會

鄉軍定期總會

健を乗込る

合理的必需品なり

趣味

その記憶を鮮明

なフイルムでお

残し下さい

ミツ

ワ附添

ローマンス…

派遣

大器附家

(左)彼女は友達中愛犬

や庭園が親せるやうに なりました良い調賞を

撮る第一歩はコダック

ヴェリクロームフィル ムを使ふこさです能は

米だ十二ですが自分の 撮った活動原動:非常

米國ユナ

著音器

た:

h

2

治

療

柳家鄉松三

尾山

気はり

仙庵

| 企業

のよった

大連連鎖街京極道

商

展練期連一命鑑定 無線期連一命鑑定 無線期達べる停留所前 大連美容院内 ॒ मा 五形

場が治野へ

音

酱

醫學博

澁谷創祭

(夕隆) 苗五六五六 結實

入院室開靜

技衣 裳 日陈町

店裏小路での事事 質店

リース 写真機 マネラチオ交流 ラチオラン機蓄音機

産婦 が人の病は婦人の手で

8 前校學小日春町自公西

大徳沙河口黄金町でる・ 喉罩 科區

留場前

特約販賣店

ラタ療

4

九 電軟は利用人は信用と示ふ標準の 一家の職実と電気知識電廠のため 一家の職実と電気知識電源のため 一家の職実と電気知識電源のため 一家の職実と電気知識電源のため 一家の事業とのできます。 一家の事業とのできます。 一家のかまた。 一家の事業とのできます。 一家の事業とのできます。 一家の事業とのため、 一家の事業とのできます。 一家のできます。 一家のできまする。 一家のできまする。 一家のできます。 一家のできまする。 一家のできまる。 一家のできまる。 一家のできまる。 一家のできまる。 一家のできまる。 一家のできまる。 一家のできまる。 一家のできまる。 一家のできる。 一家のできる。 一家のできる。 一家のできる。 一家のできる。 一家のできる。 一。 一なのできる。 一なのでも。 一なのできる。 一なのでも。 一なのできる。 一なのできる。 一なのできる。 一なのでも。 一なのでを、 一なのでを、 一なのでを、

電氣映畵の夕

き方は是非 今までの

はず一切の なく、又智惟性とならず、治病効果の確實なるに幾多の臨床實驗で證明され恢復し、活力を與へ、胃腸の變能を真から強健にする特殊樂で、而も鄙作用はず一切の胃腸液に對し、急速に偉効を奏するばかりでなく、胃腸の衰弱を能優秀と認められてゐる貴重業の合理的配熱になるもので、急性、慢性を問心時期へ的のものとは全然その性質を真にし、學理的に、又實際的に最も効一時期へ的のものとは全然その性質を真にし、學理的に、又實際的に最も効一時期へ的のものとは全然その性質を真にし、學理的に、又實際的に最も効一時期へ的のものとは全然その性質を真にし、學理的に、又實際的に最も効一時期へ的のものとは全然その性質を真にし、學理的に、又實際的に最も効 点譜の ルーをお試

實發部理代社談講會辯維本日大

医學博士報知診療所長

な興味を聞えてるます (方)早く早く!笑つてゐる 内に早く! 若いお父さん さお母さん(ま赤ちや人の寫 そのローマンスをある がまりにフィルムに納 貫さいふさいつり一つだけ めたら貴敵な記念品が 除計に撮りたがります 出来上るわけです 少年少女の無邪氣な戯れ! 青春のロー マンス! 誇らかな父親母親の氣分! そ の記録は一々イーストマン製カメラで 簡単に残して下さい 新型のブラウニイ及ホークアイ・コダックカメラは近代的な色合 さ適度な値段さを特色さしてゐますからその內から御自由に選ん でドさいドウソコダック販賣店で食物印刷ドさるか手紙を送つて 無料贈呈の小册子を御請求下さい义優秀な寫眞を撮るにはイース

トマン製編像標箱入りのコダツクヴェリクロームフイルムをお忘 れない様に頼ひます

KODAK

IN-24

胃腸薬を用ひても効目な し下さい

.

一道

色むねやけ

B

五蔵の時がは蘇炎に罹りしますし、一が、要院の底間し中

要する人で書りました。

計食物についても以前の様に無理すると、後々血色が出て食事の

なったと承ばり、

をい しますし、一方、歌伝とい こんな妖悪とい こんな妖悪と

服用させてみましたが、繰り収集に診て取き、医々の薬や学者動し

すから、疫病は同特に治療よ手後れの魅みは最れません。

でれにはお腹をこわってれてはれる

章、人妻、可顧の裏ごし、鰈の様 | 質難して念送されます。 ときが不充分ですから、ほうれん | へ悪間だけ送付すれば深

風邪

ひき易く

手句

ところが、『中華とのお子」、以前は、はてもて野に恐っしいとのお話してしたから、話もでは全然そんなことがなく、安らつたとのお話してしたから、話もでは全然そんなことがなく、安らつたとのお話してしたから、話もでは全然そんなことがなく、安らの様な事業見に用いては如何かい。とでも見るとみえて、すぐ液さから、はことが一向なくなりました。

かいいびきないと、野棚送グッスかいにいびきないと、野棚送がツスでは全然そんなことがなく、安らもでは全然そんなことがなく、安らいのにいびきないと、野棚送グッス

著者日人

下痢がちな虚弱見を

見違へる程丈夫にした経験

經過 が高いためとであ

れに構ると、今まで元氣で遊

0

時間ぐらぬで、死亡するのが通例とするうちに、十二時間が充計八年間が死亡をする。

います。

華政

この大原共田南、即ち疫痢が、と解ばれる様になりました。

ない事は、平常の便適に法敵して

の整度を表示に吹造するためには外論、かりしや疫痢の像跡には外論、からに含まれてあるのですから、腰

離乳期に與つる

赤ちやんの食物

◇◇◇母親の心得べき注意の数々

るとされ、現にわが回の法会で疫病の病菌は、一般に赤病菌で

H

自然に止って大事に至らずれるへ服人で置けば、下痢

年

七

かく黄へ勝ち思ったらかない。一郎、四様に注意することが最も大切でいれば、一郎、四様に注意することが最も大切でいれば、一郎、四様に注意することが最も大切でいれば、 を消化吸収せしめますので、食べいの数には非常に受熱な消化ので、食べいの数には非常に受熱な消化を、よって、低いのあらゆる成分を、よって、低いのでは、低いの 早速 のませて聞くこと かなおめるので危険ですが、『錠」のな事です。便秘すると、食物が、繁電し鳥く、下痢は身臓の抵抗

時かくなると食物が腐敗し、手体にもいゝ季節ですが、

用的 から記信されば、自然、便秘も総かれ の物が根本から支 を 期とい取方に数くので有名な動で す。といふのは、便秘には下敷下 が、といふのは、便秘には下敷下

ちず に含まれてあるのですから、暖これではないというですから、暖ごで含まれてあるのですから、暖ごで含まれてあるのですから、暖ごできまか、豊富 さへ用めれば必要な祭養業にはを組織されて居りますから、そ 心谷以上の效果が得ら

智能を支大にし便通を整へる等の 論、動物をよく消化吸収せしめ、 論、動物をよく消化吸収せしめ、 耐し此の楽には栄養業以外に、飲かね謎であります。

第一年のでは、少一早めにした方が安全であ 最近である。 をいふ方法をとるのですが、整通 五側といふ奉仕前屋と をいふ方法をとるのですが、整通 五側といふ奉仕前屋と をおいるがに慣れさせる 二百ピー といふ方法をとるのですが、整通 五側といふ奉仕前屋と を表する。希 ではな概さあい都沿即の集新駅と 時に消化型と警旋型を無れてぬる 時に消化型と警旋型を無れてぬる

は、Bものり、ひもりも足もあったはずチスチン、ヒスチデン、機能に必要な要素をは、研じさの保に、小見の要的

な性に無のがたものなど、消化のなど、次のですが、窓がない事は常にサイタミンには御来がの強い。 り・Eなどにも 模造の安物が 重義特許610に御注意

天下の名楽パンザイ 父様もこれで治つた

八野宮

声禁会社

清腦

お祖父様もお

S

池田小兒科 三根眼科醫院 頑强

タイヤが他にあるだらう別×6~ピー程安全な用ひてダンロツブ新型 County of the Co 無比

株式 進和高等

E. 英國カラハー煙草會社題製 高級卷煙草

.,

には、

新しい子の道がある筈です

私は『子』を新しき日本の未見の友に贈るゆく人々は、どういふむ詩でゆくてあら

男子も、婦人も、悉く 感動-- 今や英譯迄出

遂に四百五十版突破! 讀書界の王座に輝く名著。 母は我等に何を語る?

無限の慈愛・痛ましき犠牲・父亡き後 那般对· 旗於納 定價一圓八十錢接輛一 紳士淑女諸君の熱讀を望む はより無つる訳、止めどなく薄く感覚、魂をゆるが十大戦制!

是ほど景高な、 これこそ血源で綴られた「母と子」の美しき姿だ。しかも深刻な人生記録だ。 ト若き日の

感激…青年

清純な、

感激に満ちた小説はあるまい

體裁優美 御贈物 内地みやげに好適ツクス 五十本人化粧平罐は 御携帯に

我等が憧れの母朝子は、愛見の戀愛に胸を痛めねばならぬこととなった。 進の戀

世の母様方よ、愛見の一生を誤らせない様「態愛問題」に就ては十分にお考へ下さい。朝子の歩んだ道を御覧下さい 青年男女諸君よ、進と愛人糸子の戀委の姿を沁々と御覽下さい。これこそ戀に惱む若人には絶好の解決書です。

進・朝まよう! 新日本の求むる男性は君だ! 日本人の求むる母性はこれだ 國 民讀本

東北なる大志、 てあらう。見よ、清い戀愛、新しき日本を作る人をは、こ 剛い信念、 、偉大なる母性愛、母と子と兄妹の濃かな情愛この小説の感化を受けた少年少女の中から出る 潑溂たる希望が

生を讃仰したくなる。

との熱烈な愛が何で捨て

昭和日本の青年處女、 の学生を考へた時、進は何を以てこの町の心に報いたか?はより書つる後、止めどなく詩く歌歌、魂をゆるがす大毅然一切を子の爲に捧げて來た母の胸をほへ!・子に叛かれた日の最を飲ひ、血液に 一一伊東深水畫伯裝幀

だが

でて人無正に世界的

行方不明となる

、馬賊の人質か

引き返したブ機

途中自ら空中給

淺間山また

に集まり戦死者の歌が祭を得び、 就化隆年日本人は北山上の忠都塔。

七名にして氏名及び得點左の如う継続朝職の三十點以上のよの

さして樺太北郷の表れ

刑鶏

戰死者慰靈祭

迎査も参加してる上連権されたがピ

滿鐵射撃部の

天滿屋ホテル

日本新記録續出す

陸上競技大會決勝記錄

◇旅(開東)

)3佐松新(南九)3佐松新(南九

上 職(人)

對奉天滿俱野

本 表 电 活 】

便津。山模)2 役喚(朝鮮) つも六、六六五佐々一七六、六六五佐々

では、多数がである。 一般に満洲、一般の野に軽変な の変まつた土砂を五十五岩道地 の変まった土砂を五十五岩道地 で変まった地域のより赤い地域 であたが、地域の野に軽変な の忠魂神ん意思 八帝會の宝職で同村有志相語ら ることいなったが、

の程式原店の上野郵便局長売 ◇夏 御下賜の

(可認物便斯德三第)

にあるが、六千と称せられたる兵匪もこのに日夕戦災を出域に人見後隊も同時に熊州に迫ったので李

野球場を

海陸双方より攻撃

西倫は盛んに延焼中

すべく近づきついあるを繋が

猛烈に爆動

機能が設は認る 現代表で清練駐球部での對戦と 現代表で清練駐球部での對戦と 現代表で清練駐球部での對戦と 現代表で清練駐球部での對戦と 現代表で清練駐球部での對戦と はなって非常な関小が奥へた、新 なって非常な関小が奥へた、新

州內庭球選手權大

■ 「東京三十日養」多年の職業で 多政治管察の弊を建設する場に かないでは、 のないでは、 のなでは、 ある現職の機事を任命す 長に檢事を 警視廳刑事部

からかなりの野保を以て迎えられた名名部を転ぎ行に関する意見を活名名部を転ぎ行に関する意見を

房具、寫異器類、其他歐米難貨、特許品等何品に材料、皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文樂品、化粧品、染料、食料品、農工具、其他金物

六時間で引返す

欧米商品直輸入

原西プローラー 會社 原西プローマル化學工業會社 原西プローラー 會社

總代理店

會合 社資

洋加州

限らず而輸入の御需に應す

巡警も参加して

海の排日示威

ドラックで行進

極めた

ゲームな簡単に得

| 日素して大西洋横崎飛行の途に就 | 「エユーヨーク廿八日巻] パリル 環女史入京

で、ピラケ機で を対しすが を対しすが を対しれる。

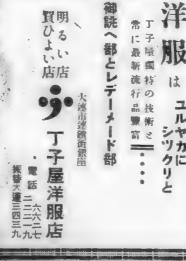
理修・調新人ネアドン専門

中川五場

八日午前九時東京帰義入京した東京二十八日後』三浦環友史は ム鍮ブレ看

沖本ブリキ店 **卜板**製調

常に最新流行品豐富二・・・
オ子屋編特の技術でニッツクリと



連 唄歌詞

公限り締切

酒渍

樂娛の一唯時夏

-

イスクリ

4

"

ブ 9

各 材 募集

日本各地名産

物

山人な戦容する東 が登表され一般 が登表され一般 上のスマツングに收めたーニー三まで悠返したが浦庭ーニまで悠返したが浦庭

界各國酒類食料

00

エンヂンの好調は

野線の上に松明石 に急告 **企**山松 の 編 場 語

佐藤桑原勝つ

旅順組の奮鬪 限で代料記書与て遊脱の変型町のス 選環後手機大會シングルス二回。 【オートイニ二十九日養】フラン

を破った

は接戦の後英國の

シングルス二回戦で佐藤大郎選手 佐熊 桑原

ピエール

יי

を左よいでは、 を左はます。 を左は、 を右ににの動車は他、 を右ににの動車にでする。 を右ににのが、 を右にいいいが、 を右にいいが、 をもにいいが、 をもにいいいが、 をもにいいが、 をもにいいいが、 をもにいいが、 をもにいいが、 をもにいいが、 をもにいいが、 をもにいいが、 をもにいいが、 をもにいいいが、 をもにいいが、 をもにいいが、 をも

尾形一郎 電話セセセ六番 大連若狭町三(西通人)

肬膀 醫學博士 文 完 完

店

波 皮 井上醫院 生殖器障碍 **性病** 數盤下療 尿器

了 洋 居 日 一四海東日丁二可渡渡市遠大 電話6660 7685 店 連續衛鐵座通 話22132

資(一部卅五代・鄭和

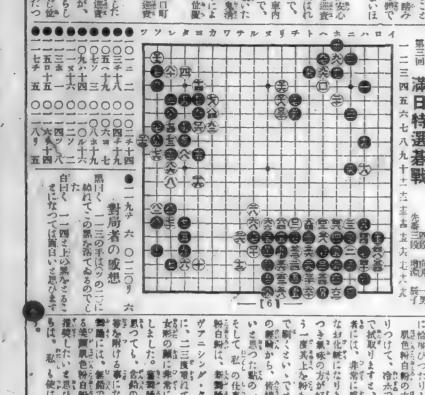


したる弊店の誇とする。近日中自 ◆某出張デバートの品と是非御比較御批評ください
「関の掘出もの澤山あります是非人」とマカシ旁々御來店御待して居ます。
「関の掘出もの澤山あります是非人」とマカシ旁々御來店御待して居ます。
「関の掘出もの澤山あります是非一人」と、「別」お待様の弊店の大見切品 男物最高夏羽織着物・別様別 染 夏 訪問着・夏 の羽 染 夏 訪問着・夏 の 数・高級

但馬町 鈴木京染吳服店

電話三〇九〇

| 元本操(開東)4



は、二三度質に、一三度質に、二三度質に、二三度質に非常にいいまな要見しました。 審判論には、審ださりますが、新聞には、無ださい。 ないの ペッテリ、を動には、無がで安心して使っている。 は、 一直には、 まださい。 をから は、 まださい。 また は、 まださい。 また は、 また

の色は、どちらかさ云 も、無にならない程の がなって、 はなら、 はなるで、ほんの。 はんの。 はんの。 はんの。

の化粧から ちでは、「美顔白粉」 松旭獅天勝

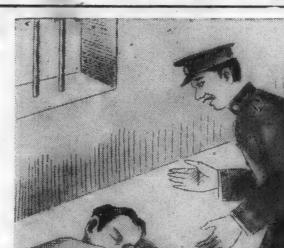
出したい。化粧料でした

けてゐるうちに前ぐ事! ちぎこちなく硬い感じた受ける りでなく、ひごく不自然に見る なが、まななるもので、言葉なば かりでなく、ひごく不自然に見る

船を含んである水自動は。つ

ひたいさ思つてるたと

白粉で、つけて赤味が勝ちすぎ



マラー ではますと、又被味を帯等は赤すぎますと、又被味を帯等は赤すぎますと、又被味を帯が、 だらを新水は日本人の肌になった。

一二三四五六七八九十二六三古五六九十二八年三回滿日特選基戰 医垂三段 順湖 展子

が発に行ったが、県販の値を見るさ に近づいたが、県販の値を見るさ 演先に行った 巡査は 世早に 共臨

平津は瀬崎い 阪縦に根壁らず機に できれ出しに常置場へ行つて見た。

日



「腕夜」争杉根雅富 「腕夜」争杉根雅富

は水白粉をりしか。 私は使いは水白粉をりしか。 私を美顔水の方は。 年使つてみまして、大腿い、化粧 料が対する。にはつてゐる事を知りました。顔には粉白粉で質い、化粧

みたのですけれど、新んなに自 をに濃淡の利く自動は参らしい でありました。

機る味のお化粧に、初めて使った。 にいちようざいゝ こ思ひます。





私は、前に自分で化粧料

さずつけてあたのは、株谷の古さずつけてあたのは、株谷の古が経路でした。 株谷の古がある美顔水でした。 始谷の古が

が、大連てから使ってみましたが、先連てから使ってみました形は、現色に薄化粧が出て、大連い、具色に薄化粧が出て、大連い、現色美麗水をつ 箱を買つて来て、一度に全都使ってすから、其都度一ダース入のですから、其都度一ダース入のです。

は、安心して使ふ事が出來るかは、安心して使ふ事がは、まても量多くつは解析の学派ので居ります。 純料に無めの学派の特は、 私 共になるが、 ないして使ふ事が出來るか

をはしてありますが、舞臺化粧に 対を試してみたり研究したり数 特を試してみたり研究したり数 が、舞臺化粧に ないできる。 は、 ないできる。 ないでる。 ないできる。 ないできる。 ないできる。 ないできる。 ないできる。 ないできる。 ないできる。 ないでき。 ないできる。 ないできる。 ないできる。 ないできる。 ないでをできる。 ないでをでをでをできる。 ないでを が、叉恰度よいやうに存ない、叉恰度よいやうな無が数しましたが、変にのものを方に、美質肌を移住しませた。

先に、端の申して居ります事先に、端の申して居ります事を、私が異似てゐるやうに思る。 ほんとうに、古くからの寒にんなうに、古くからの寒にんとうに、古くからの寒にんが、ちにんがら、夏の終りまで使った時ります。かきから、夏の終りまで使って居ります。かきから、夏の終りまで使って居ります。かきから、夏の終りまで使って居ります。かきから、夏の終りまで使って居ります。かきから、夏の終りまで使って居ります。かきから、夏の終りまで使って居ります。かきから、夏の終りまで使った。次になるので、大野さです。

▲ はいやかな機能の水自然 淡紅色 美質バ

をはれつき色が白い様な美 肌色美質

年~日本の村間駅…… 日色美韻

●頭化粧を活かす…

美顔おしろい下

舞台に出る時 質揃って、顔にも しい者にば、質用的で

小

色が顔色にある事も。

を、さいふ事が常にもういた。 ないふ事が常にも似行かわしい自 を、さいふ事が常にを けてみて、 後らか 連まる かっ多い和なに、 最のよ のゝ多い和なに、 最のよ が、 ものですから、 始い のゝ多い和なに、 最のよ がつたりあふ色合ださいいいいいのが自粉は和服の

姉ご私 花柳壽惠美

ださ………」さ、嬉しい気持ちる。 特別の更い肌色美顔水は、つけた 等。 週のがめつて、柔かな感じ時、週のがめつて、柔かな感じ 花柳珠實

白粉を使ってみるやうに仰れることである。これの本師からいろう

が、最も品質のいっ自動です。 をしたが、最も品質のいっ自動です。 をしたが、私は随分古くから を放を使つて居ります。今で 美敵を使つて居ります。今で 大路には、既谷の自色美で成大。、来源 は、既谷の自色美で成大。、来源

(八)

本に、大概楽に入りました。 肌色美顔水の振でした。 肌色美顔水の振でしたを申すやうですが、自分を中で居ります繋でせる。 これには、 大地の形に、大地の形に、大地の形に、大地の形に、大地の形に、大地の大いの振されている。 りました。 上粉を使ってみるやうに仰られますが。 異常にいっさ思はれる はがでなければ使ふ気になれる せん。 お苦い方はまだいゝさ思はれる でも、 私ごもの早こと

名流舞踊家は語る

句ひやかな人々のお好みの化粧

花から青葉へ

花柳毒美

りましたが、これからは、肌色の此二つの化粧料も揃へて並べ の此二つの化粧料も揃へて並べ

ても。私ごもの年になります。自粉の品質を験程よく注意さ、自粉の品質を験程よく注意さ、まづ、品質の優良な點を、ないここになります。何より、ないここになります。何より、ないここになります。「は、はつきり情報にある。」

| 「便一人で大丈夫だ」

た。つびに秋羽野祭器の語々がつかまらなかつた大津脈や津五三郎

ますさ、下地は何にもつけずにますさ、下地は何にもつけてしまふっです。仕上げには、是も 私のです。仕上げには、是も 私のです。仕上げには、是も 私のです。 す。 肉色の三種を 私 特有の調 れない外國製の粉白粉で、白、 れない外國製の粉白粉で、白、 御多考し、 私の化粧を申し

して、是造使つてぬた白色を飲むて、大きなできる。大きい、さ同質で、大きい、さ思います。そして白色美術水の時れたいか點は、非常にツキのい事。ですから。色も柔かな肉色を響ですから。色も柔かな肉色を響ですがら、やうです。

▲品よく附きのよい・・・・・

▲一刷きでお化粧を活かす美質粉白粉 各種肌色も大へん評判です!



と仰在る方の東ても多いこと!

したい謝・威沈を用・愛沈御。

▲だん然舶來品以上!洗顔に家庭美顔術に ールドクリー 發責忽ち非常な好評し

大八十五萬小門十五萬

高音が程よく含く……とり美育

●素顔の美を養ふ……

美顏化粧品本舖

東京市日本橋區本町四丁目大阪市港區市間元町五丁目

元帥府に列せられた伏見大將宮殿下

Ξ

横いて同五時や小山幹事長はだ井のないでは、東京出日登山の高崎を臨時につき、民政館の高崎を臨時につき、成本権は廿九日午後一時館を設

「日本哈、二十九日養シベリア都田 「別でで語る」

内務次官ご

民政候補

【ハルピン特體三十日整】 駐支イ

さ去った感がある上海は 野茶画際問題が起らうさは必 時務来画際問題が起らうさは必 はれない端州は未だよく見てゐ

東京三十日後 歌藤新内閣の下 た悪し頭に一起政治問題。外交問題かれる第六十二帝國議會を前 都に亘っても本會議又は委社會に関かれる第六十二帝國議會を前 都に亘っても本會議又は委社會に関かれる第六十二帝國議會を前 都に亘っても本會議又は委社會に

極東の危機既に去る

満洲國の平和實現努力を多とす

ハルビンにてランプソン公使語る

は近く国際調査を

國外に

追放

滿洲

國の方針

教] 滿洲國政府

ふこさいなつ

現すべく 努力して ねばれない、春寒内閣は協力内閣 以支那人には循州 はれない、春寒内閣は協力内閣 以支那人には循州 については衝突なご起るさは思 中岡共能震。 関氏には「一世の共能震」。 関係の安家

近く編成に着手

社業の積極轉換

之た見合せる

嚴正公平に

の内から出て事か希望してゐる の内から出て事か希望して機能に 無意、澤田敬一郎、八木逸郎二氏 一郎、『本内樹、純井液 を放展野の意画であり、三十山鶫 を放展野の意画であり、三十山鶫 を放展野の意画であり、三十山鶫 を放展が、海田敬一郎、八木逸郎二氏 である、前して内郷政務次館には小坂 の内から出て事か希望して他館に

政策徹底を監視

貴族院各派の意見

さなつてゐる內務政務次電は政友のあつたが、同意さしては目下問題をかられば、同意さしては目下問題

7分保障實施論有力 政官並に警察官の

により新選布局の人様や規攬と渋滞せる電射の空氣を一新して之を機會に懸案の行政官身分保障を實施すべしさの意見がしてゐるが、なほ之と得の現在地方官その他一般官吏中黨臭乃至情實の甚しい者を一播しい過に人物本他 【東京三十日录】蘇蘇内戰は電機膨脹と政界演化を驚るべく政務と事務とを頻然展別して事務節の人事に難する政黨の際賦を退けやうさ 官界の空氣

登」山本内様は近く整確首相に繋じ行政官身分保障家が進言するさ同時に選舉に對する官僚の干渉勝迫を防止するため観察

る官意の干渉壓迫を防止するため警察官の身分保障案も提出の箸である響く監修な患めてゐるが、之き共に山本内機より監修部は黙し行政館の身分保険家の實施な患者を答で、又同時に選舉に對果京三十日景」内称後では近く既行すべき地が館の大製験に際しては政総典を機能が応げ人様本価の機能を得かべる戦を節を中心に展身分保障の實施につき造職を進設するものを観られてゐる

できた執った結果、三十日午後官職號外を以て左の如く詔書公布さる 取府に通告したるも政塾のため開院式を延期したが、憲職四階の成立と共に政府より上奏の 東京: 『第六十二回帝國議會は去る廿三日を以て召集せられ、即日費衆國院成立。 帝國議會開會詔書 公官報號外にて公布

とたる後、日露小包郵便決定並に 以下全閣僚出席、組閣の挟縛をな 以下全閣僚出席、組閣の挟縛をな

御豫定式行幸

昭和七年五月卅日 昭和七年五月卅日

「峰及議院法第五條二依リ六月一日テ以テ帝國議會ノ間會チ命ス

转

15

氏政黨對議會方針

質問者も成べく出さぬ

答案 を表現所構成法改正案等な解決する を表現所構成法改正案等な解決する

政務を打合せて

箇月位で歸る

の盆栽を大事に取る

日本趣味しきて

問題始め時局問題に関しては一

ほどのご関しては一切が、淅洲 たかつたが

けふ上京の

山岡關東長官

前閣僚に御慰 **埠頭には関東駅日下内称、棒管務の連課長さ同道上京の途についた、**

関語事さなった 関語事さなった 関語事では三十種間に 関語事では三十種間に 関語事では三十種間に 別段これさいつた用作もないが では考へてあない、来月一杯位で また歸つて來る、尤も議會なの でいて見る、奉天へ行つたのは でいて見る、奉天へ行つたのは でいて見る、奉天へ行つたのは でいて見る、奉天へ行つたのは でいて見る、奉天へ行つたのは

勞の御陪食

帆あめりか丸にて松崎関東原経民政署に入り休憩の後午前十時 はその報告もとやう、都督問題上するが、聯盟調査員さの合談上するが、聯盟調査員さの合談 も種々相談して見た も種々相談して見た。 宇垣總督には今度は會け等で時局の打合せのため本庄軍司令官や森島總領

営期短縮セチ 陸軍省、省令で發表

日連続時間に関する省合を養表し、めて安定統一とて實際的さなる。 不良支那人 しめて安定統一して實践的さなるものの意味において漸級が、こへの意味において漸級が、こへの意味において漸級が、こへの意味において漸級が、こへの意味において漸級が、こへの意味において漸級が、こへの意味において漸級が、こんでは、

日下計畫 こつ、ある八億 概能性のインフレーション政策等 の今後の推移が低は宿所要事業資 の今後の推移が低は宿所要事業資 のの変差に帰ご死活的關係か有で 行を開脱してゐる 陸軍の異動

| 東京三十日候||英、米、土三國日本大使館所政官更迭に性ふ陸軍と 要がは三十日左の如く繋ぎされたで 摩室軍務局兵務課長 歩兵大佐 安藤 利吉 地域である國大使館所政官 時議會もい

議場は氣の抜けたビー

ますく見ちや居れまい。 か悪いかは無論別問題。 つて置い度い 「およしなさいよ兄衆喧嘩」こ「傑は、宇衛云さして、社員から「数よしなさいよ兄衆喧嘩」こ「傑は、宇衛云さして、社員から「戦」をいない。 同様に見られこつたし、戦議順のて難の度い。 中へは、入れん。いや入れても、 味が同志の動次り合 それがいい

使館所或官 四大使館附或官

泽黄省

雅晴

耶武官

今度株式會社芝灣野球場できい

わらは入らんし

公司などといふのもある、別に不

雅米國在動帝國大使館附或官 参謀本部附

補英國在動帝國大法

いて、時々、脱近を押へてあた。 になる離子と、上東の裏さは傾向 ら――」 になる離子と、上東の裏さは傾向 ら――」 になる離子と、上東の裏さは傾向 ら――」 です、社談などのイン 中手が 中手が です、社談などのイン 中手が

上東は、嬰びさもの煙草を、又 「資本家を、い

多大の日敷を覧し、 通して、 三角同盟の強力を以て、しばし れてやった例がある? 2だつて、明日

急にお求

今秋九月開催 聯盟總會假議題 日支紛爭問題は特に掲げぬ 0

於ける經濟的

林爾重兵監部員 編版 均一 附鄉重兵幣一大隊 議原 均一

%印刷一般

電話 四〇四八面

前回總會以後の聯盟の事業報 會の報告審議 常設國際司法裁判所書記局の組 常設國際司法裁判所書記局の組 域改正問題

平和機關に對する新聞の協力

維の常設

「、常設國際司法裁判所規程改正 の職監規約の改正問題 「、婦人の國籍問題 「、不職体約に一致せしめるため アの後任)

近傍に飛行場を

(一)財政事業

ラ手鞭のお響かの手鞭 正なる商業上の

一、中華民國派遣の教育専門家委へ、學蘇協力國際委員會の事業機及事業等)

東京支局養表〉 因に日支給等問題は特に議題に捌

でに至り左の短く影後修決定に歌ば、 でに至り左の短く影後修決定に歌ば、二十九日で は外交關係の要人を加へて外交委が、二十九日 でに至り左の短く影後修決定に歌ば、

府一、葬奏祺は近くロンドンに赴任 郷一、葬権査は成べく連に日本に師 郷文幹の辭表は却下して當分

滿洲新報支社主幹

廿餘年日本駐在

新任英領事才氏着任

活躍することゝなつた 高麗することゝなつた 滿錢辭今(廿九日附社報) 青木信一 谷の花紙 青い夜、黒い夜(コン) 一下に、御婆の書いた拙物。九 その下に、御婆の書いた拙物。九 その花紅――だが花の無い――そ

「出させるや

新佐大連駐金英國師

人同性三十

に居る時間核樂しい生活な盗れて居本人が非常に多いから、日本

大阪、横岸の縦、大阪、横濱

調査員が今朝出餐したご語ると

棚には

氏に親日ぶりを登輝し、又職器

投師 渡部 漢架 一切の人な照らずのには、少し、暗いれの上だけには、明るかつたが、 物が、置かれてあった。 をうしてその前に、話びた握、そ そうしてその前に、話びた握、そ をうしてその前に、話びた握、そ をうしてもの前に、話びた握、そ その机の上へ、緩い紙で、真んが、置かれてあった。

ても、始まらん。會社が都からん 咳をして

留守部隊歩兵の ンで夫妻さも流れて来る程の 扱って来る程の とりも七鉢の松に を動む低の旅に

畸离梁族行嘶七十五名 同

▲相生常三郎氏(福昌公司重役)三十日入滿うらる丸で論連十日入滿うらる丸で論連 ▲濱田藤七氏〈豐年製油大速工場 三十日入港うらる丸で着





直木三十五作 (6)

満蒙の戦慄

留任條件

バ農村衛生會議よ 水害地域救濟委

南京政府外交

委員會

こ原館をして干渉客職せらめざー。大統領に自今政府の政治行政する事

一、大統領はア内閣の政策を支持

切。

けさ驛頭で八田滿織副總裁と別れの握手

名を日本代表さして撮影の候決定・子二十六名、好子九名合計三十五

(日立領山)両貞一へ同志大)張星を(早大)

まれず焦慮してるたプラウン氏は

分プーイングフィードな

けふ更らに再擧せん

上つたプラウン機は途

ガソリンを

放射離陸

ゆふべの出發

な養造」かりにしてるる総議士等のといふ有様で像で、「ダンスの健全といふ有様で像で、「ダンスの健全といふ有様で像で、大シスの健全

テルの副支配人格たる木檜氏に野

無いので自然ヤマトホテルで催さ

考慮する

大連署省局者は語る 大連署の意見

獨立守備隊の

この映画上映のために奔走と満げ映画館々主古田頂三氏は適日 館泊任技師宮田氏の語る處によ

年前九時より上陸開始し、左の妃 は宇島鬼が抱頭九番バースに繋信 は宇島鬼が抱頭九番バースに繋信 を高い機能を訴え響兵一千百四十名 は宇島鬼が抱頭九番バースに繋信 第二、第二、第二、第二、中部)大隊午前十 本第二、第五(中部) あす午前九時に上陸

後期入營兵

骨は三十一1年前八時大連養同九地流が重物を水脈が脱れたが大郎氏の遺が水脈が大郎氏の遺が 海軍少

かれて範囲のため極いな流される 長敦線復舊

女子の部 ★短期離 渡邊すみ子(名古暗高 四 女)土倉ある(京都第一)村間美 大)土倉のる(京都第一)村間美 ・ 大子の部

人表選手決

ク

派遣の

ル中西みち(京都二條 えへ山中高女と蔵

沖田、高田の四氏が絵画された けふの小洋相場(正行)

正路(慶大)竹中正田長蔵(文輝大)

明天OBB)金恩培 田精一郎(常盤生

(学大〇・B)雨部(後大)木村一男(

中の各地の天候は一般に良好され に向って機験を選した、コース

へられてある

佛飛行家慘死

反軍の本部を

不意に爆撃

職の審選長せるな思召され影~6 何季識然県祭楽線が賜る町に順大祭が上海遊憩軍部会前の理 き承はる、なほ郷傷前日も「東京三十一日書」ときませる。なほ郷傷前日も「東京三十一日書」と答に三陸 調を以て過せら 前日も動使を避り

踊る場

所を

1

漢響へ取練方を要求したうへからも放置出來のの

長春城内の

監獄嚴戒

襲撃の策動に

袈裟を脱がす 偽坊主の法衣

高野山派遣の布教師で白様す

けさ海倫を空中襲撃 大する可否に就いては實際問題 こして考へてならぬが、今後管 さして考へてならぬが、今後管 さして考へてならぬが、今後管 でして考へてならぬが、今後管 でして考へてならぬが、今後管 でして表がの出入を禁じ、そのかは が離れるホールか許可して熱好 が離れるホールの一つ位は造つ でしい。こいふ方針でゐる、こ の理前からいへば熱好の人格を 無限する課ではないが外入など も加へるホテルといふが如き場 してるまテルといふが如き場 一数側言分

これ等は何れも反属家を標榜院祭命る諸洲國軍人は十九名であるが 長衛城内の監獄に目下投獄されて もの又は脱憾せんさ

が解析中の怪情な戸臓過音が

【ハルピン特體三十日發】飛行除に関係した液量を突襲して敵の本部を機能した液量を突襲して敵の本部を関した、酸は不意を襲けれ市を機能した。酸は不意を襲けれ市

の長春に新に異常の緊張で響は脱れないて外部から監測監察を記って外部から監測監察を記してゐる順もあるので昨今 おきころあった、然るに一点彼等 電に難し殿重なる監視響感を命ず 重な極めてゐる【長春電話】

健全な發達阻害

抗議した寺島氏語る

所員小川立報(き)方で廿八日午後市内元町二四一番地満線衛生研究 の特別任務な帯びて活躍した國際、後の際満洲シャリヤに参謀本部 流鍼學称課王催にて六月一 て花田陸軍中佐の蔣漢倉が開か

部長川津藤師に引撃されて三十一種田高等學院系道部選手十二名 早高柔道部

地より一足お先に

にて封切され

肥り過ぎに悩む」

るた長数線大平線、 では大力日中に全 がな中止してるたまな がな中止してるたまな があるためで世界より一部 がな中止してるたまな があるためで世界より一部

やせ藥の話 海外ニュース

私の服薬した體験 の然し要 製剤が、熱き地震的な大いを で、親陳 ると云ふ事は、わが醫界機識者の で、和陳 ると云ふ事は、わが醫界機識者の をなる事故であります。

は内分が腺の活動が低いなってなって、

阪大•舖本

用せば其体力に南京虫は見事根極

南京島脈瀬

所究研學化一第 誤

整修に接布し保けば耀軍部ち全滅

ノリモス螺とり粉 至内の周閣、戸除子の様、電機の

三四五円位にて可成の上物より 各産地值高。廉德奉仕品豐富 を男性用、女性用とに區ればならないと云ふ事もればならないと云ふ事も 紹京深京高引 明石上析四五円引 福牌軍手卸賣 断じて見落し給ふ勿れ!! 初日以來四日間ブッ續けの滿員札止 で防蛆剤係臭魚上 **戸芳香液** 饗配瀬 美容女學校 價格低廉、一家一場夏季の必備品 国内に噴霧せば香頬龍郁たる中に 電蚊の米裂を防ぎ清爽感正に百% 回給 日り限・ 自活のト **對**絶 日の 山本洋行

韓頭で旅大の官民と 歿車まで歡談を交す 本 中後十時二十二分(滿洲時 ゲーレット氏は本日ローマケンフート 中後十時二十二分(滿洲時 ゲーレット氏は本日ローマケンフー・ 一日殿洲南崎間連線飛行に新記録を開立したフランスの名飛行家一 一日殿洲南崎間連線飛行に新記録を開立したフランスの名飛行家一 一日殿洲南崎間連線飛行に新記録を開立した。 市営住宅の家賃

繰返して別れた情んであた

奉したが、リットン委員長以下委出午前九時廿分費の検別列車で赴いめか傾れも記練一杯の練で三十一、めか傾れも記練一杯の練で三十一

鐵道問題口 六月から値下げ 最低一割、最高二割五分で 市は一萬七千圓減收

掠奪品を

取り戻す

Ξ

五

を取残したので住民は感流して皇 が三百名の所統が繋び掠奪し五十 を歌の車に接続品か様しで引導げ 中さの紙に接しハルビン飛行場か 中さの紙に接しハルビン飛行場か が繋び掠撃と振撃品

ありのまい説明

伊藤滿鐵側隨員語る

機引返す

さして常に行動を共にしてるた満國際聴題の満洲視然に満級帰院員

土曜日のヤマトホテルの會に

触くまで飛行を決行する値りで 個處な修理の上月曜日には更に むなきに至りました、早速故障 で選上職ヤマトホテルで開いてる を選上職ヤマトホテルで開いてる を放送ダンス會からダンス感数のマ 出入に黙して極縮な入れ大きい物。 メンバーは原販さして概治、海安シスの 社交ダンス會から

夜の國際職監員の歓迎ダン多大の不滿を持つてぬたが 変するが如き口吻か声らと完励に をでは影響に悪奴の出人に對して の抗議な一職したので社交ダンス

迎に狂奔し又映画ファ

東氏、遊に市内西の氏を資本主さらて、

圖書館展覽會

及び六月一

発圧時まで本館特別開覧 一日の三日間毎日午前八

Vi

とい

お米の

映画を契約す 下同代理店にある

無砂捣

時職馬大會な開催すること、なり 日より六日間風ケ浦麓馬場にて臨 日より六日間風ケ浦麓馬場にて臨

大連神社月次祭

臨時競馬出願

東京滿洲學察中込所

國映画配給者で種

たのであったが常

故細川 尉の遺骨歸る

來る六月一日の大連線社の月次祭 には氏子代参常番町薩縣町區の氏 一子役員等参列の上午前十時より月 では、日本の一十年前十時より月 次祭典を執行する 山內多門衛伯(東京三十

沖田家不幸

大阪市北久實寺町二丁目

電話船場二六九四番 店店

リン年中五百餘色揃

印發賣元

南西の風晴一時曇り 天街路區 カタログ選呈

海路因 治療開始

題話ナレス

御會葬御禮

定人

溝口監督歸る

野なんて事は、早くやらせないんにしても、こんな時間がや、

無年高側の高温時間所主候の基金 無生高側の高温時間所にて「目さず 後七時から協和會随にて「目さず の好」を開催するが、動助出観者 は大連動脈が発析、磁池大塚敷計 は大連動脈が発析、磁池大塚敷計 は大連動脈が発析、磁池大塚敷計 は大連動脈が発析、磁池大塚敷計 は大連動脈が発析、磁池大塚敷計 は大連動脈が発析、磁池大塚敷計 は大連動脈が発析。磁池大塚敷計 は大連動脈が発析。磁池大塚敷計 は大連動脈が発析。磁池大塚敷計 は大連動脈が発析。 でする六月四日午 は大連動脈が発析。 でする六月四日午 は大連動脈が発析。 でする六月四日午 は大地が にでするが、 を動出しる。 でするが、 を動出しる。 でするが、 を動出しる。 でするが、 を動出しる。 でするが、 を動出しる。 でするが、 でが、 でするが、 でするが、

滿洲託兒所

基金募集

『目ご耳の夕』

ずのさ火脈村の連を

これで失機級します」
な足ざりで、長い膨下な数が式っ
たな足ざりで、長い膨下な数が式っ

、作業の後姿を見送

ぶ石の長さんもこの流言にはダアリ前からあつたが▲それがごう間

計の飛んでもない

作の輸激な送って、その

學生至 授業開始日

得高

第一選まで全度は潮田流聴右が昨日 第一選まで含量物な変るらしい▲ 第一選まで含量物な変るらしい▲

外の他が、それでは続きますので称んの他が、それでは続きますのではないの何思報じ、御役に立ては望

第 て時代劇芸門に変化する肚がある でもく配給に就いて某社ご交渉し てるる懐子である 常霊座の一萬人

六六六 五

月

、二、三、四、五日宝日間

常 業 発 展 用 果 ア

イスクリ

ム機で製造原料

實

ツ

2 各

種

香料

一戦への前提でないかご見られて 一戦への前提でないかご見られて 一戦への前提でないかご見られて

園

瀬商店 日

町

遊

裏

通

半額

賣

夏物整理品

步步步步 玉 金銀桂香 飛金 Waterman's Ideal Fountaineen

出陳品目

• 机下等附属品一切陳列

浪速町の

家に 製造版で 製造版で

の一代六名は大連附近の機能を終 り三十日出版の香港丸で帰落の途 についたが郷日監督に語る についたが郷日監督に語る

新緑かほる初夏!!

浪華洋行特選

(可容易便那種三第)

大田かけて 一大田かけて

服陳 於店內休憩室

トテモお可愛らしいお子様洋服の代表的逸品を悉く取揃へ陳列致し この夏流行の見るからにすがくしく軽やかに 會

動車學校 光公司 電話四五六〇書 小レ絹本レユ紹播 本仕立 本引反 四三三三一五九三 剛剛剛五冊十十 十十十十五 終終終終終終 西色紹本明本紹繪 降校 製 類 類 和 不 入 單 獨 初 問 小 上 小 丸 羽 召地看紋布紋帶折 八八七七五五五四 開侧副剛則明開開 八八八八八五五八 十十十十十十十十 经经线线线线线线

源蓮町

募集人員申込締切日 松大連日華自動 六月一日六月一日

英福 発音 発音 発音 発音 発音 化 粧料は 各國有名化粧品會社 ソン會社製品 の滴 ◆南京虫軍全滅

高新洋行

瓶 詰

果

拾 拳 鏈

ただ たこ のこ のた そ 行

金融費

大森医院

横井建築事務所 正.正 學 學 士 士

監設督計

WATER SOLVEY 然治林祭界を征服す 术

1 Qt. (約6人前) 12人前) - (a)入前) - (48人前) 10 セツセンス 7 チ アイスデツシャー クリームスプン

アイスクリーム機

● ● ● 件 社式 連市選 連續街常磐橋通 \equiv 屋籍代表五二六一番

とこのまっている。これではいい

千 九第 聯盟調査員に寄す

(日曜火)

大連商工會議所

文書の内容は左の通りである。文書の内容は左の通りである。 文書の内容は左の通りである。 文書の内容は左の通りである。 文書の内容は左の通りである。 文書の内容は左の通りである。 文書の内容は左の通りである。

あつたので、人類一層悪化ら北海。の十六國ドタミ新安伽に緊縮した。「蜂を感するものさらて臨地職工業金銀行のこれに属する意見がます。安と旅源ら窓に百四十圓室神れた。鬼都ら市被歐難の実現を見るに至まり低深少調にあつた内地主力株。な首め諸株共二圓方の微濛なみせ、同機課被と地元職人と標識さるとなり低深少調にあつた内地主力株。な首め諸株共二圓方の微濛なみせ、同機課被と地元職人と標識さるとなり低深少調にあった内地主力株。な首め諸株共二圓方の微濛なみせ、同機課被と地元職人と概識さるとなり低深少調にあった内地主力株。な首の音楽の音楽の音楽の音楽を表した。 は國家の選挙も基地も優等の機能 特さる所、襲家父子が機勢の前に 特さる所、襲家父子が機勢の前に 特さる所、襲家父子が機勢の前に が常に平然さらて縁返されて居つ と質値もなく交明國間に見る事も んさした軽減、無機な行動は学良 電柱に鼻げ以て市債の維持に供せ ではに鼻げ以て市債の維持に供せ

と 下部の短く何等支険がないので 民間の感覚は順る良好で液日融和 民間の感覚は順る良好で液日融和 かける日 東側

五品十六圓

横濱正

金銀行

連

Ot-

壹億壹千七百參拾萬圓壹 億 圓 (全額拂込濟)

につれて 內地株暴落

0 ◆…生糸は政府の保証を指摘を取じて ・空極相場を取じて ・ででは政府の保証を ・ででは、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・ででは、 ・でで

積 資 立 木

零品 《壽堂醫院 14351

●満城株の神風は今今 満城株の御用は 神質入の好機来る! 神気体 暴落! 一二半商行證券部

般四

座

□ 大製和大□ 大製和大□ 大連圖洋連 小紙の間各紙

階下二十銭 開放 福山陸 特別應援 帝國館時代朝部主任 RR ~ 中央館

滿鐵株(弱保合) 滿級資株 二十四國八十錢 滿級賣裝

四十九圓五十錢

東下の武士

久野あかれ:主演

本 東京阪神田中絹代川崎弘子 京阪神田中絹代川崎弘子 京阪神田神絹代川崎弘子 京阪神田神絹代川崎弘子 京阪神田神絹代川崎弘子 京阪神田神絹代川崎弘子 東京阪神田神紀 を育業の政治の 東京版神田神絹代川崎弘子 を育業の を育業の を育業の を育業の を育業の を育ました。 で変数の の変態で 東盟映画・ 長島 を育ました。 を育ました。 を育ました。 を育ました。 を育ました。 を育ました。 を育ました。 を育ました。 を育ました。 できた。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できたた。 でき

勝念大番組

→不破數右衞門 0

活

爲替商談閑散

に手が針たいや無迷者るもく今朝 の類上説を大いに注目して**る**るが

鈔票氣迷

(四)

買氣續き大豆

昂騰

株式鈔票共二波瀾

削週に於ける市況

るも質手高唱へに見送り歌談歌記 は繁米十一邦八分七の衝手様震あ は繁米十一邦八分七の衝手様震あ のでは野水十一邦八分七の衝手様震あ のでは野水十一邦八分七の衝手様震あ のでは野水十一邦八分七の衝手様震あ 米各市場休會 現在判明した最は九松花江濃原上流の河 で河豆の哈市埠頭着は六月七、 湯原上流 在荷河三 兄

神戸日米

回

東京期米

「限」

「日本 前場引

「日本 前場引

「日本 前場引

「日本 前場引

が近ハルピン附近の 寄託狀況

日本向電信費(同) 空風の 同十五日兼買(同) 空風の 同十五日兼買(同) 空風の 同十五日兼買(同) 空風の 大洋票(現物 25'0) 空風の 大洋票(現物 25'0) 空風の 大洋票(現物 25'0) 空間の 大洋票(定期 円、三 三電子三 大洋票(記期 25'0) 空、公

五品は常市前在品は常市前で大分と一次片分かと一次片分かと一次片分かと

出張販賣

1:

出ごろであるさ

物。棉米

て休食である

市税賦課を交渉

へ連商議の決定

者はその成行を注目してある

出來高 八十軍出來高 八十軍出來高 八十軍

二十八日午後六時より委員會を開
を各種事項の審議を行つたが霊柑
をを襲講せられたが今直に決し兼
がな要請せられたが今直に決し兼
がな要請せられたが今直に決し兼
がな要請せられたが今直に決し兼

商議より打電 首相ご拓相に

特産部で教業に難じ

うへ検査人を派遣のない。 商取委員

政選を行っ

立 裸物 四二〇 五三八〇四梁高 八十軍

糸低落

(六川限「0156」「0150 (八川限「0154」「0150 (八川限「0154」「0150 (八川限」 0154」 1 0154

麻袋小聢り

日

滯貨生糸問題

中に解決を見る機様で結局契約輸出した。これに難し後職農棚は充中に解決を見る機様で結局契約輸出した。これに難し後職農棚は充

本組合に砂度と監案者の無談成案が に及ぼす影響の對策に関する件の に及ぼす影響の對策に関する件の まさして特範關係な るか以て先づこれを滿洲重要物重 の場象に関する件の

契約解除か

一兩日中に解決せん

農相訪問

東株增配決定

「際反に耽き輸売すること、なった 製者會合して審議される等で、そ 製者會合して審議される等で、そ 製力を使ち頭に食識所さしての の結果を使ち頭に食識所さしての

內地株續落

ては規上その理由なく

憲職選判大臣宛 村井會頭 同時に同會議は米井ি福にも同時に同會議は米井福相にも同 市場等等の秋に常り順下拓務大 下に御親任慶賀に不堪御戚詞申上ぐ、想ふに商案問題の野決は 大ぐ、想ふに商案問題の野決は 大使命にして閣下五

市税 ないが出来ない、然とこれに

五品十六圓臺の新安値

になるのに鑑み當市に於ても 標してあるのに鑑み當市に於ても 標してあるのに鑑み當市に於ても でであるのに鑑み當市に於ても

商議入會

滿電重

異存なる

輸組役員會

日午後四時より役は青本時間、組入大連輸入組合では既被の短く仕八面

へ界世の金貴 動活力スラアの演主氏ーリケ・ーリハ り 職業爆大議主氏ズンヘイ・ムアリイウ 局送放愛戀ニ大 満

國の波止場

日限 な日

大豆軟調

市

况公子山

産

月月月月前一都前二部 月月月月前一都前二部 1222 122

六月